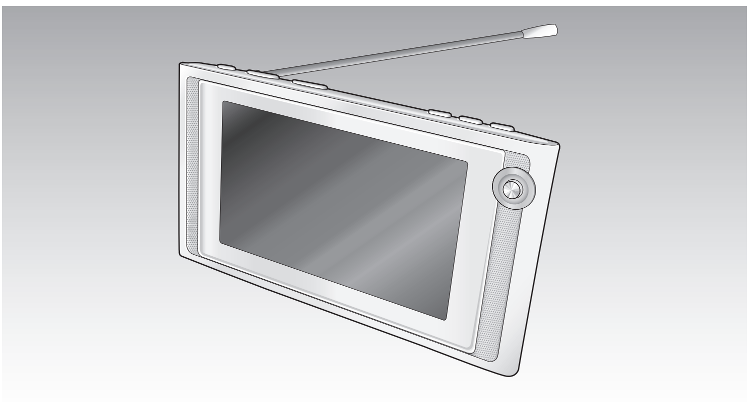
VIERA
ビエラ・ワンセグ

Panasonic®

取扱説明書

ポータブルテレビ

品番 SV-ME75
SV-ME70



このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- **ご使用前に「安全上のご注意」(85～89ページ)を必ずお読みください。**
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

保証書別添付

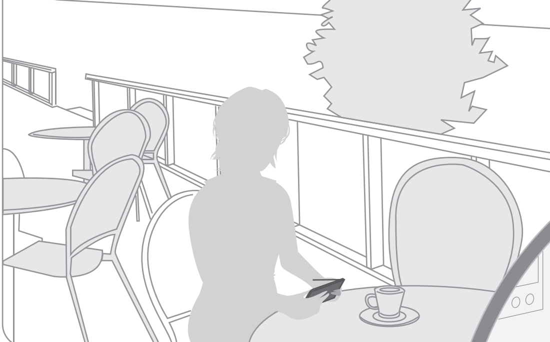
RQT9188-2S

安全上のご注意
準備
テレビ放送を見る
録画・ビデオ再生
音楽を聴く
写真を見る
便利機能
その他

いろいろなシーンで
「見る・聴く」を楽しもう！

テレビを見る P20

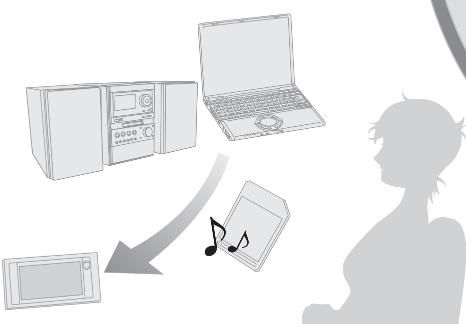
ワンセグチューナーが付いているので、手軽に本機を外に持ち出してテレビを楽しめます。





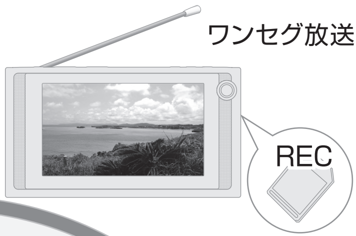
音楽を聴く P46

SDカードに記録した音楽を聴くことができます。



録画する（SV-ME75 のみ）

ワンセグ放送をSDカードに録画できます。



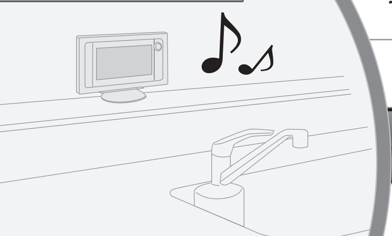
視聴中の番組を録画 P32
今、見ている番組を録画

番組表から予約録画 P33
番組名を表示するので、番組を選んで録画の予約ができます。

日時を指定して予約録画 P34
少し先の番組でも、日時を指定して録画の予約ができます。

録画した番組を見るには…
本機で再生します。（P40）

キッチンで 聴く ♪



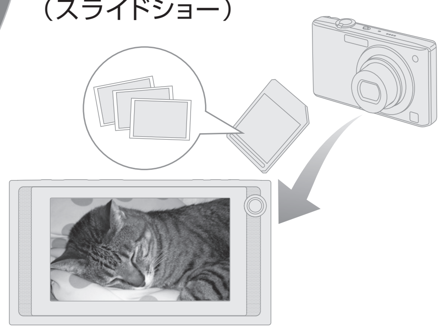
本機は防水仕様※なので、
お風呂や
キッチンでも
テレビや音楽を楽しめます。

※防水仕様について

IPX7相当に対応しています。
ご使用前に必ず８～９ページをお読みください。

写真を見る P62

デジタルカメラで撮影した写真（JPEG）を順番に見ることができます。
（スライドショー）



もくじ

準備

テレビ放送を見る

SV-ME75のみ 録画・ビデオ再生

音楽を聴く

「安全上のご注意」を必ずお読みください。（85 ～ 89 ページ）

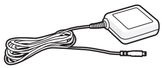
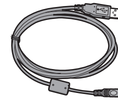
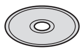
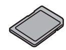
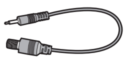
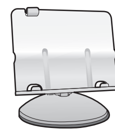
写真を見る

便利機能

その他

1. 付属品

付属品をご確認ください。
記載の品番は、2008 年 4 月現在のものです。

□ **AC アダプター** (RFEA503J) 	□ **USB 接続ケーブル** (K2KZ4CB00015) 
□ **CD-ROM** 	**SV-ME75 のみ付属** □ **SD メモリーカード**（1 GB） 
SV-ME75 のみ付属 □ **屋内アンテナ変換ケーブル** (K1TYY9E00001) 	**SV-ME75 のみ付属** □ **外付けスタンド** (RFA2939) 

バッテリーパックは、工場出荷時に本体に装着されています。

- 買い替え時、装着バッテリーパック（RP-BP70L）は購入できません。別売のバッテリーパックをお買い求めください。

- 包装材料などは商品を取り出したあと、適切に処理をしてください。
- 本書では、付属品も含む本機で使用できるカード（P80）を**「SD カード」**、バッテリーパック（充電式電池）を**「バッテリー」**と記載しています。

別売品のご紹介

ステレオインサイドホン	RP-HJE300
バッテリーパック※	DMW-BCE10

※別売バッテリーパックについて
当社製デジタルカメラ「LUMIX」専用バッテリーパックが使用できます。ならびに充電についても「LUMIX」付属バッテリーパック専用充電器（DE-A39A）がご使用になれます。

付属品や別売品は販売店でお買い求めいただけます。
松下グループのショッピングサイト「パナセンス」でお買い求めいただけるものもあります。詳しくは「パナセンス」のサイトをご覧ください。

PanaSense　http://www.sense.panasonic.co.jp

2. まずお読みください

■ テレビ放送について

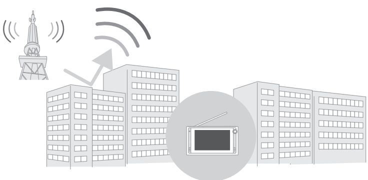
地上デジタル放送（ワンセグ）を視聴することができます。（アナログ放送は受信することができません）

ワンセグとは

- ワンセグ（地上デジタルテレビ放送1セグメント部分受信サービス）とは、携帯端末向けの地上デジタルテレビ放送で、UHF 電波を使い、屋外を移動しながらでも映像と音声、さらにデータ放送を楽しめるのが特長です。2006 年 4 月 1 日より、NHK および民放各社からサービスが開始されています。（お住まいの地域によっては、放送されない地域もあります）
- ワンセグについて詳しくは、下記ホームページをご覧ください。
  社団法人　デジタル放送推進協会　http://www.dpa.or.jp

準備

- 本機は緊急警報放送、データ放送サービスには対応していません。
- 画面が小さい携帯端末用の放送サービスのため、画質が粗く感じられたり、映像の動きがなめらかでなかったりすることがあります。
- 放送エリア内でも、地形や構造物といった周囲の環境、本機を使用する場所や向き、電波状況によっては受信できないことがあります。




■ 記録内容の補償はできません

- 本製品におけるデータの破損につきましては、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本製品または SD カードの不具合で録画や録音されなかった場合の内容の補償についてはご容赦ください。

■ 本書内のイラストについて

- 本書はSV-ME75とSV-ME70を共用しており、SV-ME75のイラストを使用しております。
- 本書内の写真は、説明のためスチル写真から合成しています。また、本書内の製品姿図・イラスト・画面などは実物と多少異なりますが、ご了承ください。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

3. 防水について（ご使用前に必ずお読みください）

■ 本機の防水性について

本機は、JIS C 0920（IEC 60529）「電気機械器具の外郭による保護等級（IPコード）」の IPX7 相当の防水仕様となっています。
常温の水道水にて、水深 1 m に本機を静かに沈め、30 分間放置して取り出したあと、本機の機能が動作することに対応しています。水中に落下させたり、水中で操作したり、お風呂などの温水につけることには対応していません。

防水対象の液体

対応	真水、水道水
非対応※	石けん水、シャンプー、入浴剤の入った水、洗剤、温泉水、プールの水、海水

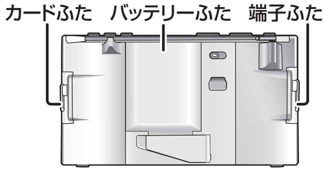
※ 非対応の水中につけないでください。

■ 浴室や台所など、水のかかるところで使用するときは、以下のことをしないでください

- **AC アダプターを接続して使用しない**
  ぬれた手などで触ると感電の恐れがあります。
- **屋内アンテナ変換ケーブル、ヘッドホンを接続して使用しない**
  接続部から水が入り、故障の原因になります。
- **カードふたを開けて、SD カードを入れたり交換したりしない**
  水滴が付いて端子がさびるなど、故障の原因になります。
- **バッテリーの交換をしない**
  端子に水滴が付いてさびるなど、故障の原因になります。
- **故意に水の中に入れない**
  誤って湯ぶねに落とした場合は、すぐに拾って柔らかい布のようなものでふいてください。
- **激しく水のかかる場所で使用しない**
- **石けん水やシャンプーなどの液体をかけない**
  誤ってかかった場合は、速やかに洗い流し、柔らかい布のようなものでふいてください。
  ① 常温の水道水を弱めの水量にして洗い流してください。
  多量の水や激しく水をかけて洗ったり、洗剤で洗わないでください。
  ② ドライヤーなどの熱風で乾かさないでください。
- **浴室など湿気の多い場所に放置しない**
  使用後は、水滴を柔らかい布のようなものでふきとり、浴室から持ち出して室内に置いてください。
- **サウナで使用しない**
- **寒い屋外から急に浴室に入れての使用は避ける**
  本機が冷えた状態で移動させ、浴室など湿度の高い場所で使用したときは、つゆつきが起こり、本機内部に水滴が付くことがあります。

■ 防水性を保つには、以下のことに気をつけて取り扱ってください

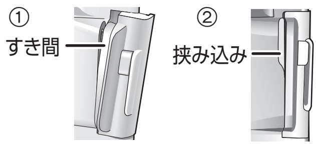
- **本機を落としたり、ぶつけたり、強い圧力をかけない**
  本機が変形や破損し、防水性が保てなくなります。
- **スピーカーの穴を先端のとがったもので押さない**
  内部の防水シートが傷つき、防水性が保てなくなります。



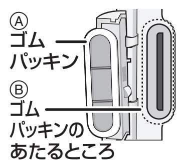
■ カードふた、バッテリーふた、端子ふたの取り扱いについて

ふたのゴムパッキンは、防水性を保つ重要な役割をしています。

- **ふたをしっかり確実に閉じてください。**
  ① ふたが完全に閉じられていなくてすき間があったり、
  ② ゴムパッキンを挟んだまま閉じると
  本機内部に水が入ります。



- **ゴムパッキン（Ⓐ）やゴムパッキンのあたるところ（Ⓑ）に異物が付着していたら、取り除いてからふたを閉じてください。**
  毛髪、糸くず、砂、ほこりなどが付着すると防水性が保てなくなります。
- **手がぬれた状態や本機に水滴が付いたままでふたを閉めないでください。**
  端子に水滴が付いてさびるなど、故障の原因になります。



- **ゴムパッキンにひび割れや変形がある場合は、そのまま使用しないで交換してください。**

防水性を維持するため、2 年に 1 度はゴムパッキンなどの防水に関する部品の交換（有料）をおすすめします。

■ 水のかかるところでご使用後のお手入れ

- **乾いた柔らかい布のようなもので水滴をふき取ってください。**
  寒冷地で、水滴が付いたまま放置しておくと凍結し、ふたが開かなくなるなど故障の原因になります。
- **汚れがひどいときは、水に浸した布を絞ってから汚れをふき取り、そのあと乾いた柔らかい布のようなものでふいてください。**
  ベンジン、シンナー、アルコール、台所洗剤、浴室 / 浴槽洗剤などの溶剤は、外装ケースが変質したり、塗装がはげる恐れありますので使用しないでください。

■ スピーカーについて

スピーカーに水滴が付いていると、音が小さくなったり、ひずむことがあります。水滴をふき取り、しばらく乾燥させてからご使用ください。

お客様の誤った取り扱いが原因の浸水による故障は保証対象外となります。万一、本機に水が入った場合は使用を中止し、お買い上げの販売店にご相談ください。なお、付属品は防水仕様ではありません。（SV-ME75 付属の外付けスタンドは除く）

4. 各部の名前

電源ボタン（P14）
[⏻]

音量ボタン
[VOL]

チャンネルボタン
[CH]



モードボタン
[MODE]

メニューボタン
[MENU]

戻るボタン
[RETURN]
メニュー設定時などに押すと、1 画面ずつ設定画面を戻すことができます。



動作表示ランプ

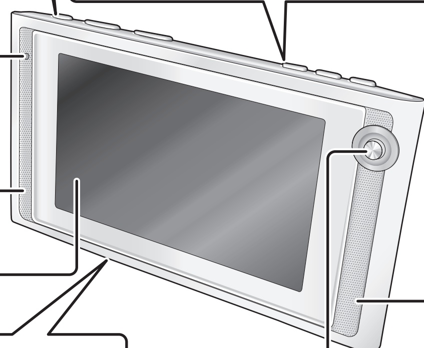
充電中：
点灯

録画（準備）中：
約 1 秒間隔で点滅

音楽再生中：
約 3 秒間隔で点滅

スピーカー（L）

液晶モニター



スピーカー（R）

製造番号について
本機底面に記載されています。

製造番号―SER.NO XX年製
XXXXXXXXXX X

十字キー
再生操作、モード選択時、メニュー設定時などに傾けたり、押したりして操作します。

十字キーの操作説明

例：左に傾けるとき

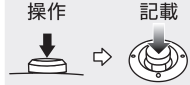
実際の操作　本書での記載



十字キーの右側に指を置き、左に傾ける

例：中央を押すとき

実際の操作　本書での記載



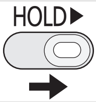
十字キーをまっすぐ押し込む

■ ホールドスイッチ [HOLD▶]

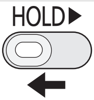
ホールド設定をオンにすると、ボタン操作を受け付けなくなります。

ホールドスイッチを切り換えるには

ホールド設定オン



解除する



- **お買い上げ時、ホールド設定オンの状態になっています。**
- ホールド設定をオンにすると、再生が中断するなどの誤操作防止になります。また、ご使用後かばんの中などに入れて持ち歩くときに、ボタンが押されて電源が入るのを防ぎます。

カードふた（P12）

バッテリーふた（P70）

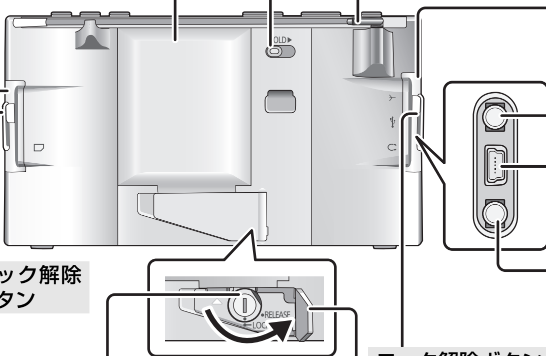
アンテナ（P18）

端子ふた

外部アンテナ端子（P18）
（∅3.5 mm ミニジャック）

DC入力端子（P13）/
USB 端子（P59）

ヘッドホン端子
（∅3.5 mm ステレオミニジャック）



ロック解除ボタン

ロック解除ボタン

バッテリーふたロックダイヤル
[LOCK/RELEASE]（P70）

本体スタンド（P69）
矢印の方向に開くと、本機を手で持たなくても、立ててテレビ放送などを視聴することができます。

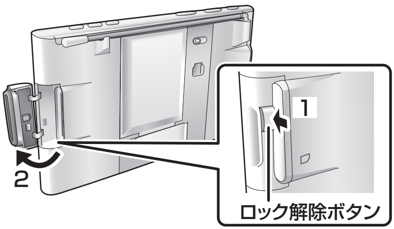
5. SD カードを入れる / 取り出す

SD カードの出し入れは、本機の電源を切った状態で行ってください。

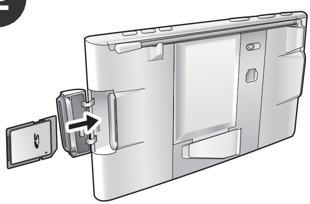
❶ カードふたを開ける

1　ロック解除ボタンを押しながら

2　開ける



❷ SD カードを入れる（出す）



入れるとき

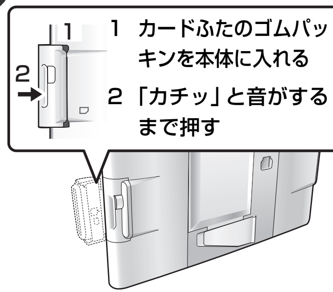
SD カードの向きに気をつけて、「カチッ」と音がするまでまっすぐ奥まで入れてください。

- SD カードが斜めになった状態で入れると、入れる途中で書き込み禁止スイッチ（P80）が「LOCK」側に動き、記録できなくなる場合があります。

出すとき

SD カードを「カチッ」と音がするまで押し、まっすぐ引き出してください。

❸ カードふたを閉じる

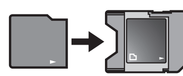


- ゴムパッキンを挟んだまま閉じていないか、カードふたが確実に閉じているかを確認してください。

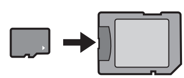
miniSDカード/microSDカード

miniSD カードや microSD カードは専用のアダプターに装着して、本機に挿入してください。

miniSDカード

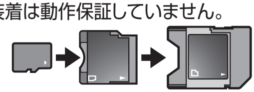


microSDカード



- microSD カードは SD カードアダプターに直接装着してください。

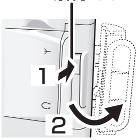
下記の装着は動作保証していません。



お知らせ

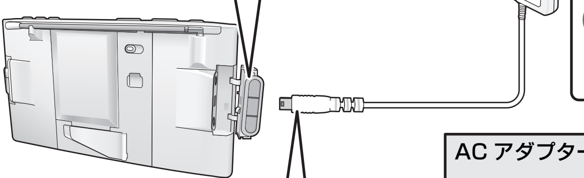
- SD カード以外のカード（80 ページに記載以外のカード）は入れないでください。
- パソコンに接続して転送中や、再生中、録画中は、SD カードを取り出さないでください。転送中や録画中に取り出すと、SD カードの内容が破壊される場合があります。
- ぬれた手で SD カードを出し入れしたり、浴室など、水のかかるところで出し入れをしないでください。
- 本機に水滴などが付いているときは、水滴を柔らかい布のようなものでふき取ってから SD カードを出し入れしてください。

6. AC アダプターを使って電源の準備をする

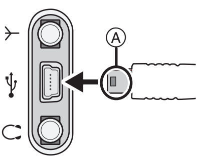


2

1 ロック解除ボタンを押しながら
2 開ける



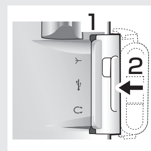
1 AC アダプターをコンセントに差し込む



3 ACアダプターのケーブルⒶの向きを確かめ、奥まで確実に差し込む

AC アダプターを使用しないときは

端子ふたを閉じてください。



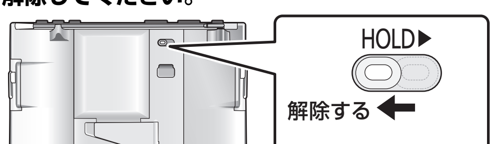
1 端子ふたのゴムパッキンを本体に入れる
2 「カチッ」と音がするまで押す

- ゴムパッキンを挟んだまま閉じていないか、端子ふたが確実に閉じているかを確認してください。

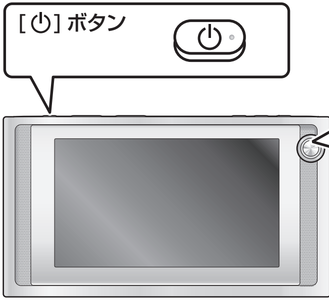
お知らせ

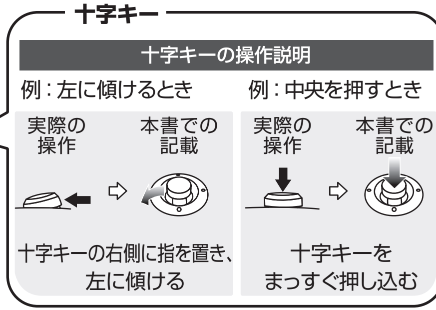
- ぬれた手でACアダプターを接続したり、浴室など、水のかかるところでACアダプターを使用しないでください。
- 本機に水滴などが付いているときは、水滴を柔らかい布のようなものでふき取ってから AC アダプターを接続してください。
- AC アダプターは、本機専用です。
- 必ず付属の AC アダプターを使用してください。

お買い上げ時はホールド設定がオンになっています。本機をご使用になる前に、まずホールドを解除してください。



7. 電源を入れてチャンネル設定する



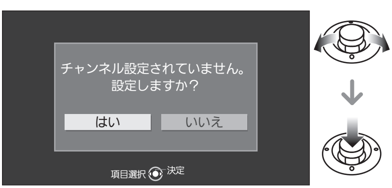


[⏻] ボタンを押して電源を入れる

テレビを見るにはチャンネル設定が必要です。

お買い上げ時はチャンネル設定されていません。以下の手順でチャンネル設定をしてください。

1 十字キーを左右に傾けて「はい」を選び、中央を押す



2 十字キーを上下に傾けて「地域設定」を選び、中央を押す



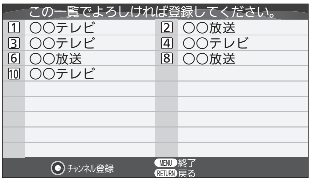
3 十字キーを上下に傾けてテレビ放送を見る地方を選び、中央を押す

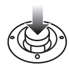


4 十字キーを上下に傾けて都道府県（地域）を選び、中央を押す



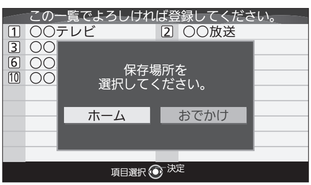
5 表示されたチャンネルを確認し、十字キーの中央を押す

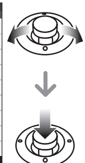




受信したい放送局がない場合は、[RETURN] ボタンを 1 回押して手順 ❹ に戻り、近隣の都道府県（地域）に変更してください。

6 十字キーを左右に傾けて「ホーム」を選び、中央を押す





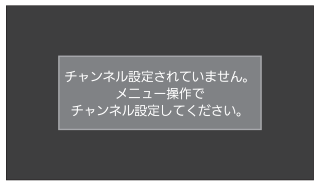
● よく利用する場所（ご自宅など）のチャンネルを登録する場合、「ホーム」に設定してください。

お知らせ

● 1分以上操作しないでいると設定画面が消えます。

■ 設定画面が消えた場合は

以下の画面が表示されます。
24 ページの操作で、チャンネル設定をしてからテレビを見てください。



☞ **テレビ視聴中のボタン操作は　：P20**
☞ **「おでかけ」にも登録するには：P24**
☞ **チャンネル設定を変更するには：P24**

地域に登録されているチャンネルについて

地域設定の放送局名は、2008 年 3 月時点の放送局運用規定に基づいています。

● ご使用の地域によっては、電波状況が悪いチャンネルも登録されている場合があります。
● ワンセグサービスが開始されていないチャンネルも登録されていますが、サービスが開始されるまでは視聴できません。
● 登録されているチャンネルの放送局名や周波数は、将来変更になる場合があります。
● 地域設定は、ワンセグサービスのすべての放送エリアには対応しておりません。対応していない地域にお住まいのお客様は、チャンネルスキャンでチャンネル設定してください。

☞ **チャンネルスキャンでチャンネル設定するには：P25**
☞ **不要なチャンネルを削除するには　：P27**

電源を切る

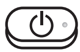
[⏻] ボタンを押す

8. 充電する

お買い上げ時、バッテリーは充電されていませんので、充電してからお使いください。

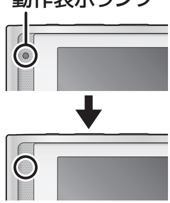
- **バッテリーは、工場出荷時に本体に装着されています。**
- バッテリーを交換する場合は、70 ページをお読みください。

1 **（電源が入っている場合は）**
[⏻] ボタンを押して、電源を切る



2 **AC アダプターを接続する（P13）**

動作表示ランプ



充電中は
動作表示ランプが点灯します。

充電が完了すると
動作表示ランプが消灯します。

お知らせ

- 電源が入っているときでも充電されますが、満充電になるまで最大約 12 時間かかります。また、充電中の表示はされません。
- 動作表示ランプが約0.5秒間隔で点滅しているときは、79 ページをお読みください。
- バッテリー残量を使い切らなくても、継ぎ足し充電が可能です。

エコ充電の設定

通常充電にするか、エコ充電にするかを設定します。

通常充電：100% の充電になり、1 回の充電で長時間使用したい場合に向いています。

エコ充電：90%の充電で充電完了になり、バッテリー寿命（充電回数）を長持ちさせたい場合に向いています。
（バッテリー持続時間は通常充電の 90% となります（P83））

お買い上げ時は「オフ」（通常充電）に設定されています。

- **電源を入れておく（P14）**

1 **[MENU] ボタンを押す**

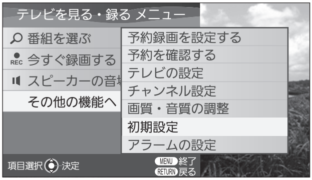


2 **十字キーを上下に傾けて「その他の機能へ」を選び、中央を押す**



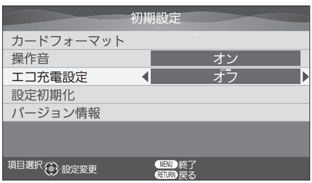
※ 画面例は「テレビを見る･録る」モードの場合

3 十字キーを上下に傾けて「初期設定」を選び、中央を押す





4 十字キーを上下に傾けて「エコ充電設定」を選ぶ





5 十字キーを左右に傾けて「オン」または「オフ」を選ぶ



オン：エコ充電
オフ：通常充電

◇ メニュー画面を消すには

[MENU] ボタンを押してください。

お知らせ

- 1分以上操作しないでいるとメニュー画面が消えます。

バッテリーについて

充電時間

通常充電時	約 3 時間
エコ充電時	

– 温度 25 ℃で充電時
– バッテリーを使い切った状態※で充電時
※ この場合「電池残量がありません。充電してください。」と表示されます。

充電環境について
バッテリーの充電は周囲温度5 ℃～40 ℃で行ってください。温度が低いまたは高いときは、充電にかかる時間が長くなる場合があります。また充電できない場合もあります。（79 ページをお読みください）

充電回数

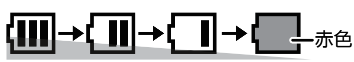
通常充電時	約 500 回
エコ充電時	通常充電時の約 2 倍

■ 上手にお使いになるには

以下の使いかたをすることにより、バッテリーの寿命（充電回数）が長持ちします。

- エコ充電設定を「オン」で充電してください。
- 長期間使用しない場合は、定期的に（約 1 カ月に一度）充電してください。

■ バッテリー残量表示について



表示が赤色になると、画面に常時表示され、しばらくすると電源が切れます。赤色に変わったときは早めに充電してください。

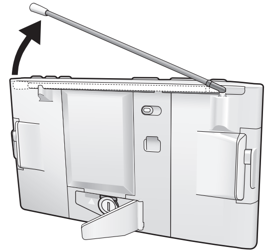
- 表示が消えているときは、十字キーを上に傾けると表示を確認できます。

☞ バッテリー持続時間については ：P83

9. アンテナの準備をする

テレビ放送を見る場合は、アンテナを立ててください。

- テレビを見ないときや録画をしないときは、アンテナを元の位置に戻してください。
- アンテナは矢印の方向に動かしてください。本機裏面を正面に向けて手前方向や、液晶モニター側には動かすことはできません。
- アンテナに無理な力を加えないでください。

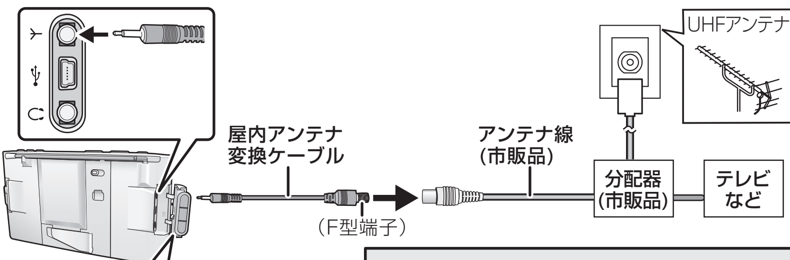


■ 本機のアンテナを調整しても映像の乱れが直らない場合は

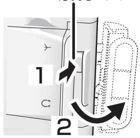
屋内アンテナ変換ケーブル（SV-ME75 のみ付属）を使って、屋外アンテナと接続することをおすすめします。

- SV-ME70 をお使いの方は、屋内アンテナ変換ケーブルを販売店でお買い求めいただけます。（P6）

接続例



ロック解除ボタン

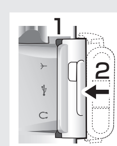


1　ロック解除ボタンを押しながら
2　開ける

屋内アンテナ変換ケーブルを使用しないときは

端子ふたを閉じてください。

1　端子ふたのゴムパッキンを本体に入れる
2「カチッ」と音がするまで押す



- ゴムパッキンを挟んだまま閉じていないか、端子ふたが確実に閉じているかを確認してください。

お知らせ

- ぬれた手で屋内アンテナ変換ケーブルを接続したり、浴室など、水のかかるところで屋内アンテナ変換ケーブルを使用しないでください。
- 本機に水滴などが付いているときは、水滴を柔らかい布のようなものでふき取ってから屋内アンテナ変換ケーブルを接続してください。

1. テレビ放送について

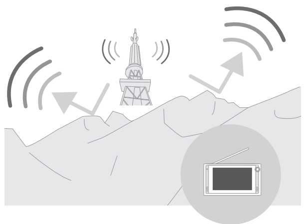
地上デジタル放送（ワンセグ）を視聴することができます。（アナログ放送は受信することができません）

ワンセグとは

- ワンセグ（地上デジタルテレビ放送 1 セグメント部分受信サービス）とは、携帯端末向けの地上デジタルテレビ放送で、UHF 電波を使い、屋外を移動しながらでも映像と音声、さらにデータ放送を楽しめるのが特長です。2006 年 4 月 1 日より、NHK および民放各社からサービスが開始されています。（お住まいの地域によっては、放送されない地域もあります）
- ワンセグについて詳しくは、下記ホームページをご覧ください。
  社団法人　デジタル放送推進協会　http://www.dpa.or.jp

- 本機は緊急警報放送、データ放送サービスには対応していません。
- 画面が小さい携帯端末用の放送サービスのため、画質が粗く感じられたり、映像の動きがなめらかでなかったりすることがあります。
- 放送エリア内でも、地形や構造物といった周囲の環境、本機を使用する場所や向き、電波状況によっては受信できないことがあります。





SV-ME75 をお使いの場合

- ワンセグ放送には、番組の著作権保護のためにコピー制御信号（「録画不可（コピーネバー）」、「1 回だけ録画可能（コピーワンス）」、「録画制限なし（コピーフリー）」を制御する信号）が組み込まれています。本機はコピー制御信号に対応しています。
- 本機で録画した番組をパソコンなどへエクスプローラで直接転送して見ることはできません。また、パソコンにコピーしたファイルをエクスプローラで本機に再度転送しても、再生することはできません。

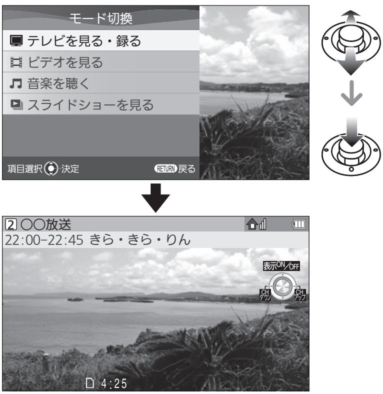
2. テレビ放送を見る

- アンテナの準備をする（P18）

1 [MODE] ボタンを押す



2 十字キーを上下に傾けて「テレビを見る・録る」を選び、中央を押す

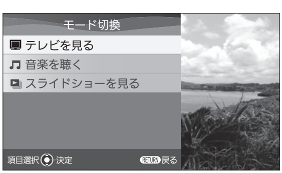


テレビ放送を受信します。番組情報はしばらくすると消えます。

- チャンネル設定の画面が表示されるときは、チャンネル設定ができていません。14 ページの操作をしてください。

SV-ME70 をお使いの場合

「テレビを見る」を選んでください。



本書は SV-ME75 で説明しています。本書内で記載の「テレビを見る・録る」は、SV-ME70 をお使いの場合、「テレビを見る」に読み換えてください。

■ 見たい番組を選ぶ

[CH] ボタンの [∨][∧] を押す



- 十字キーを左右に傾けても番組を選ぶことができます。

■ 音量を調整する

[VOL] ボタンの [−][＋] を押す



- 「0」～「25」までの間で設定できます。
- お買い上げ時は「12」に設定されています。

お知らせ

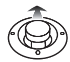
- 屋内などで電波状況が悪い場合、映像や音声が止まったり乱れたりします。場所を変えて試してください。
- モード切換画面やメニュー設定画面では、1 分以上操作しない場合、切換 / 設定画面が消えます。
- メニュー表示中やモード切換時は [CH] ボタンを押して操作することはできません。

■ 番組情報表示を切り換えるには

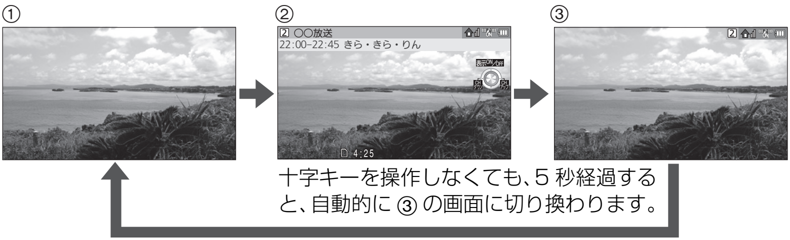
現在視聴中の放送局やバッテリー残量などの表示/非表示を切り換えることができます。

- 表示を消していてもバッテリー残量が少なくなると、「▭」が自動的に表示されます。（P17）この場合、「▭」表示を消すことはできません。

テレビ放送を視聴中に十字キーを上に傾ける



- 傾けるたびに表示が変わります。





※ 番組名が長い場合でも、スクロール表示はしません。

A「ホーム」/「おでかけ」のどちらに登録したチャンネルを受信しているかを表示（P26）

：「ホーム」

：「おでかけ」

- 録画中は表示されません。

B 電波の受信レベルの目安 強 ▯ ▯ ▯ _ 弱

C ：「スピーカーの音場設定（「反響音を抑える」/「小声を大きくする」）」設定時（P28）

D ：バッテリー残量表示（P17）

：AC アダプター使用時

E 十字キー操作のガイド

- ガイド表示のある方向に傾けるとガイド表示の動作をします。

F SD カードへの録画可能時間の目安（SV-ME75 のみ）

- 時間と分で表示します。例えば「▯ 1:30」の表示は約1時間30分の録画が可能です。
- 「▯ --：--」と表示される場合は、SD カードが入っていません。録画する場合は SD カードを入れてください。（P12）
- 録画可能時間について、詳しくは 84 ページをお読みください。

3. チャンネル一覧から選局する

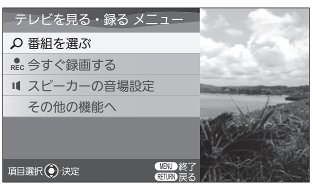
チャンネル設定で受信したチャンネル一覧から選局することができます。

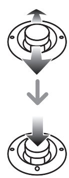
● 「テレビを見る・録る」モードにしておく（P20）

1 ［MENU］ボタンを押す

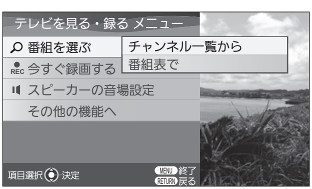


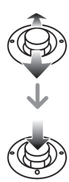
2 十字キーを上下に傾けて「番組を選ぶ」を選び、中央を押す





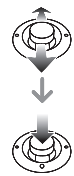
3 十字キーを上下に傾けて「チャンネル一覧から」を選び、中央を押す





4 十字キーを上下に傾けて見たいチャンネルを選び、中央を押す





4. 番組表から番組を選ぶ

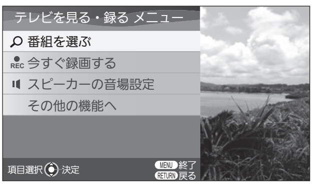
番組表を表示し、番組内容を確認しながら現在視聴できる番組を選ぶことができます。

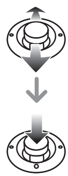
● 「テレビを見る・録る」モードにしておく（P20）

1 [MENU] ボタンを押す

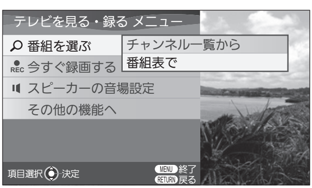


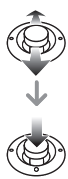
2 十字キーを上下に傾けて「番組を選ぶ」を選び、中央を押す





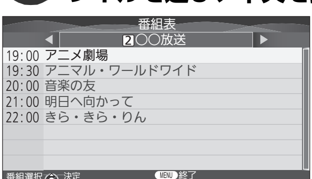
3 十字キーを上下に傾けて「番組表で」を選び、中央を押す

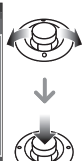




現在のチャンネルの番組表を表示します。

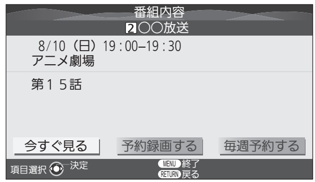
4 十字キーを左右に傾けてチャンネルを選び、中央を押す

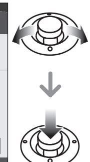




番組内容を表示します。

5 十字キーを左右に傾けて「今すぐ見る」を選び、中央を押す





まだ放送開始時刻のきていない番組の番組内容を確認する場合は

手順 ❹ で十字キーを上下に傾けてまだ放送開始時刻のきていない番組を選び、中央を押すと番組内容を確認することができます。

☞ 予約録画するには（SV-ME75のみ）: P33

☞ 予約せず、番組表に戻るには：
[RETURN] ボタンを押す

SV-ME75 のみ 放送中の番組をすぐに録画したい場合は

手順 ❺ で十字キーを左右に傾けて「予約録画する」または「毎週予約する」を選び、中央を押してください。
予約録画開始の確認画面で、「OK」を選ぶと録画が開始されます。
予約録画について詳しくは、37 ページをお読みください。

お知らせ

- 放送局または時間帯によって、番組表の番組数が少なくなることがあります。
- 番組表には、最大 10 番組まで表示されます。

5. チャンネル設定を変更 / 登録する

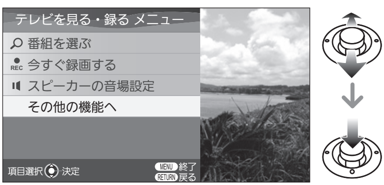
本機は「ホーム」「おでかけ」の 2 種類にチャンネルを登録できます。(それぞれ最大 18 放送局まで登録)ご自宅で楽しむ場合と外出先で楽しむ場合に分けて登録することができます。
チャンネル設定は、設定するたびに新しく登録されます。

- 「テレビを見る・録る」モードにしておく(P20)
- アンテナの準備をする(P18)

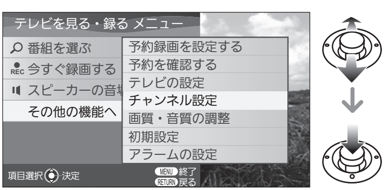
1 [MENU] ボタンを押す



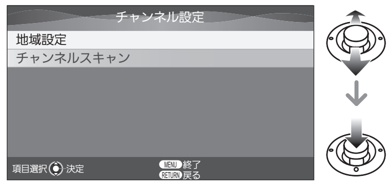
2 十字キーを上下に傾けて「その他の機能へ」を選び、中央を押す



3 十字キーを上下に傾けて「チャンネル設定」を選び、中央を押す



4 十字キーを上下に傾けて「地域設定」を選び、中央を押す



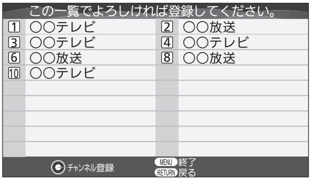
5 十字キーを上下に傾けてテレビ放送を見る地方を選び、中央を押す

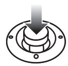


6 十字キーを上下に傾けて都道府県(地域)を選び、中央を押す



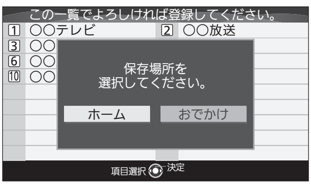
7 表示されたチャンネルを確認し、十字キーの中央を押す

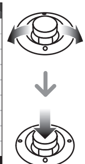




受信したい放送局がない場合は、[RETURN]ボタンを 1 回押して手順 ❻ に戻り、近隣の都道府県（地域）に変更してください。

8 十字キーを左右に傾けて保存先を選び、中央を押す





ホーム　：よく利用する場所（ご自宅など）のチャンネルを登録する場合などに設定してください。

おでかけ：滞在先などでテレビを見る場合などに設定してください。

お知らせ

- 電源を切っても設定は保持されます。同じ場所でテレビを見る場合、再度チャンネルを設定する必要はありません。

地域に登録されているチャンネルについて

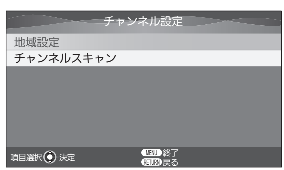
地域設定の放送局名は、2008 年 3 月時点の放送局運用規定に基づいています。

- ご使用の地域によっては、電波状況が悪いチャンネルも登録されている場合があります。
- ワンセグサービスが開始されていないチャンネルも登録されていますが、サービスが開始されるまでは視聴できません。
- 登録されているチャンネルの放送局名や周波数は、将来変更になる場合があります。
- 地域設定は、ワンセグサービスのすべての放送エリアには対応しておりません。対応していない地域にお住まいのお客様は、チャンネルスキャンでチャンネル設定してください。

☞ **不要なチャンネルを削除するには：P27**

■「チャンネルスキャン」で受信できるチャンネルを自動的に検索して登録する

1 **左ページ手順 ❹ で、十字キーを上下に傾けて「チャンネルスキャン」を選び、中央を押す**
チャンネルの検索が始まります。
- 検索には約 1 分かかります。（地域や電波状況によって異なります）



2 **検索結果を確認し、十字キーの中央を押す**

3 **十字キーを左右に傾けて保存先を選び、中央を押す**

- チャンネルスキャンでは、電波状況が悪いと放送中の局でもチャンネルが検索されない場合があります。屋外など電波状況のよいところでアンテナを立てて行ってください。
- 検索されたチャンネルでも電波状況が悪い場合があります。チャンネルを登録したあと、電波状況の悪いチャンネルを削除することができます。（P27）

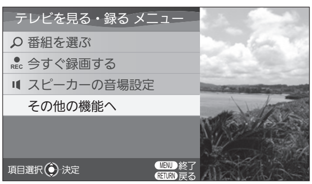
6. チャンネル一覧を切り換える（ホーム⟷おでかけ）

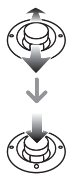
● 「テレビを見る・録る」モードにしておく（P20）

1 ［MENU］ボタンを押す

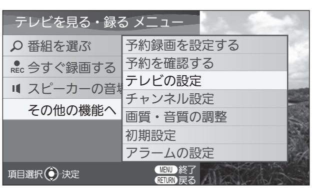


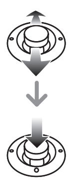
2 十字キーを上下に傾けて「その他の機能へ」を選び、中央を押す



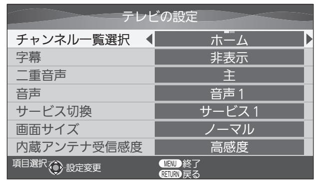


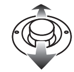
3 十字キーを上下に傾けて「テレビの設定」を選び、中央を押す





4 十字キーを上下に傾けて「チャンネル一覧選択」を選ぶ





5 十字キーを左右に傾けて「ホーム」または「おでかけ」を選ぶ

ホーム　：14、24 ページで「ホーム」に登録したチャンネルを表示

おでかけ：24 ページで「おでかけ」に登録したチャンネルを表示

◇ メニュー画面を消すには

[MENU] ボタンを押してください。

お知らせ

● チャンネル設定したときの地域外で使用した場合、チャンネルが同じでも異なる放送局が受信される場合があります。使用する地域に対応したチャンネルを「ホーム」/「おでかけ」に登録して、「ホーム」/「おでかけ」を切り換えてお使いください。

7. チャンネル一覧から登録したチャンネルを削除する

● 「テレビを見る・録る」モードにしておく（P20）

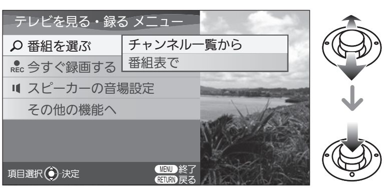
1 [MENU] ボタンを押す



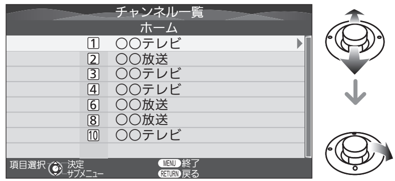
2 十字キーを上下に傾けて「番組を選ぶ」を選び、中央を押す



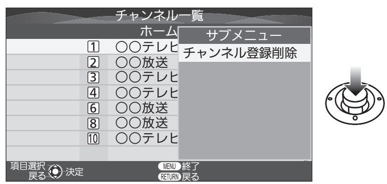
3 十字キーを上下に傾けて「チャンネル一覧から」を選び、中央を押す



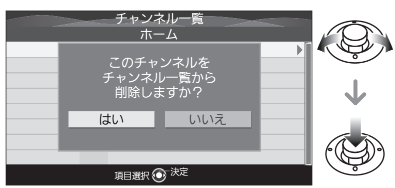
4 十字キーを上下に傾けて削除するチャンネルを選び、右に傾ける



5 「チャンネル登録削除」が選ばれているので、そのまま十字キーの中央を押す



6 十字キーを左右に傾けて「はい」を選び、中央を押す



◇ チャンネル一覧画面を消すには

[MENU] ボタンを押してください。

お知らせ

● チャンネル一覧に登録されたチャンネルが 1 つしかない場合は、削除できません。

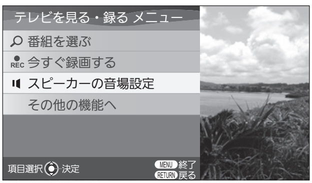
8. 音声が聴きやすいようにスピーカーの音場効果を設定する

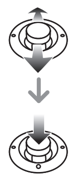
「テレビを見る・録る」モード、「ビデオを見る」モード、「音楽を聴く」モードで設定することができます。

1 [MENU] ボタンを押す



2 十字キーを上下に傾けて「スピーカーの音場設定」を選び、中央を押す



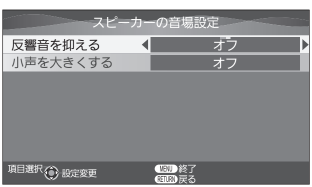


※ 画面例は「テレビを見る･録る」モードの場合

3 十字キーを上下左右に傾けて設定する

設定項目を選ぶ ：上下に傾ける

設定内容を選ぶ ：左右に傾ける





◇ メニュー画面を消すには

[MENU] ボタンを押してください。

反響音を抑える

- **オン**
  反響音を感じやすい帯域を抑えることによって、室内の壁面などから跳ね返ってくる反響音の影響を軽減します。
  浴室などで反響音が気になるときに設定してください。
- **オフ**（お買い上げ時の設定）
  効果をオフします。

※ 視聴している音量や室内の環境によっては効果が感じられない場合があります。

小声を大きくする
（「音楽を聴く」モードでは設定できません）

- **オフ**（お買い上げ時の設定）
  効果をオフします。
- **レベル 1**
  小さな声を聴き取りやすくします。
- **レベル 2**
  レベル1よりさらに小さな声を聴き取りやすくします。

※ 音がひずむ場合は、「オフ」に設定してください。

お知らせ

- スピーカーの音場設定は、スピーカー使用時のみ効果があります。ヘッドホンを接続して聴いても効果は得られません。
- ヘッドホン使用時は設定することができません。
- 設定は「テレビを見る・録る」モードと「ビデオを見る」モードで共通です。「音楽を聴く」モードで「反響音を抑える」を設定するには、モードを切り換えてから設定してください。モードの切り換えかたは、46 ページをお読みください。

9. 画質や音質を設定する

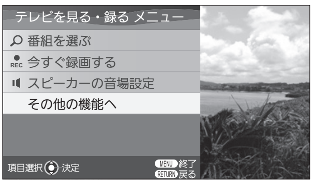
「テレビを見る･録る」モード、「ビデオを見る」モードで設定することができます。

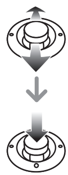
- 「音楽を聴く」モードと「スライドショーを見る」モードは、別の設定になります。これらのモードで設定するには 53 ページをお読みください。

1 【MENU】ボタンを押す



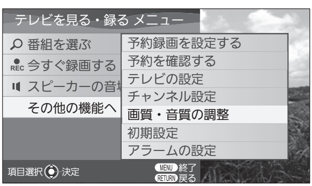
2 十字キーを上下に傾けて「その他の機能へ」を選び、中央を押す

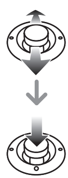




※ 画面例は「テレビを見る･録る」モードの場合

3 十字キーを上下に傾けて「画質・音質の調整」を選び、中央を押す





4 十字キーを上下左右に傾けて設定する

設定項目を選ぶ ：上下に傾ける
設定内容を選ぶ ：左右に傾ける





◇ メニュー画面を消すには

[MENU] ボタンを押してください。

画質モード

- **スタンダード**
  標準の画質モード
- **ダイナミック**（お買い上げ時の設定）
  明暗がはっきりしたメリハリのある画質モード
- **シネマ**
  映画視聴に向いた画質モード

輝度

明るさを「－ 5」から「＋ 5」までの範囲で調整

※お買い上げ時は「± 0」に設定されています。

サウンド

- **スタンダード**（お買い上げ時の設定）
  全音域をバランスよくした音質
- **ミュージック**
  メリハリ感を強調した音質
- **ニュース**
  人の声を聴きやすくした音質
- **トレイン**※
  耳にやさしい音で、迷惑な音もれを防止

※ヘッドホン使用時のみ設定できます。

お知らせ

- 設定は「テレビを見る・録る」モードと「ビデオを見る」モードで共通です。(「輝度」はすべてのモードで共通の設定になります)

10. 字幕や音声などテレビ放送の設定をする

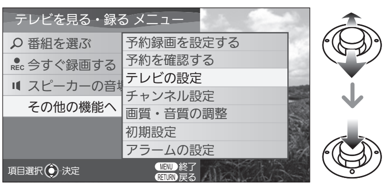
1 [MENU] ボタンを押す



2 十字キーを上下に傾けて「その他の機能へ」を選び、中央を押す



3 十字キーを上下に傾けて「テレビの設定」を選び、中央を押す



4 十字キーを上下左右に傾けて設定する

設定項目を選ぶ ：上下に傾ける

設定内容を選ぶ ：左右に傾ける



◇ メニュー画面を消すには

[MENU] ボタンを押してください。

字幕

字幕放送に対応した番組が放送されている場合に、字幕を表示して視聴することができます。

- **非表示**（お買い上げ時の設定）
- **言語 1**
- **言語 2**

※「言語 1」や「言語 2」に設定しても、対応する字幕情報がない番組の場合、字幕は表示されません。

二重音声

二重音声に対応した番組が放送されている場合に、二重音声を切り換えて視聴することができます。

- **主**（お買い上げ時の設定）
- **副**
- **主＋副**

※二重音声に対応していない番組の場合、主音声での視聴になります。

音声

番組内で複数の音声信号が放送されている場合に、音声を切り換えて視聴することができます。
（2008 年 4 月現在、ほとんどの番組は「音声 1」のみ放送されています）

- **音声 1**（お買い上げ時の設定）
- **音声 2**

※「音声 2」に設定していても、以下の場合は「音声 1」に設定が変更されます。
　– 電源を切ったり、チャンネルやモードを切り換えた場合
　– 番組視聴中、「音声 2」の放送がなくなった場合

サービス切換

サービスとは、チャンネル内で放送されている番組のことをいい、ひとつのチャンネル内で最大 3 つの番組が放送されます。
チャンネル内で複数の番組が放送されている場合に、切り換えて視聴することができます。
（2008 年 4 月現在、ほとんどのチャンネルは「サービス 1」のみ放送されています）

- **サービス 1**（お買い上げ時の設定）
- **サービス 2**
- **サービス 3**

※「サービス 2」「サービス 3」に設定していても、電源を切ったり、チャンネルやモードを切り換えた場合は「サービス 1」に設定が変更されます。

画面サイズ

- **ノーマル**（お買い上げ時の設定）
  画面を最大サイズで表示
- **スモール**
  字幕を表示して視聴するときなど、字幕が見えやすいように画面を縮小サイズで表示

内蔵アンテナ受信感度

- **高感度**（お買い上げ時の設定）
  テレビ放送を高感度で受信
- **通常感度**
  テレビ放送を通常の感度で受信
  – テレビ塔の近くなど、電波が強すぎるときは「通常感度」に設定してください。

お知らせ

- 「字幕」「二重音声」「画面サイズ」の設定は、「ビデオを見る」モードの「ビデオの再生設定」の設定と共通です。

1. SV-ME75のみ テレビ放送を録画する

受信したテレビ放送を、本機に入れた SD カードに録画することができます。

- 録画中は SD カードを取り出さないでください。SD カードの内容が破壊される場合があります。
- バッテリー残量を気にせず確実に録画するため、録画する場合は AC アダプターを使用することをおすすめします。（P13）

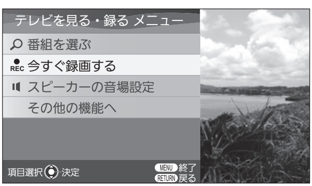
視聴中の番組を録画する

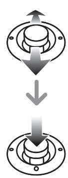
- SD カードを本機に入れておく（P12）
- 「テレビを見る・録る」モードにしておく（P20）
- 録画したいチャンネルに変えておく

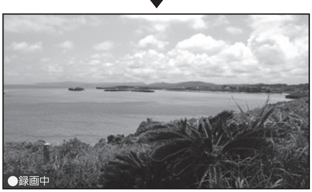
1 ［MENU］ボタンを押す



2 十字キーを上下に傾けて「今すぐ録画する」を選び、中央を押す







動作表示ランプが約 1 秒間隔で点滅し、録画を開始します。

録画は停止操作をするまで、最大約 8 時間録画し続けます。

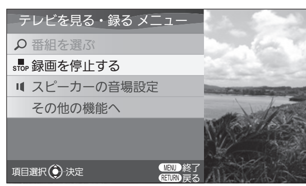
（最大約8時間の録画はACアダプター使用時）

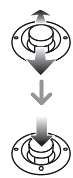
■ 録画を停止するには

1 ［MENU］ボタンを押す



2 十字キーを上下に傾けて「録画を停止する」を選び、中央を押す

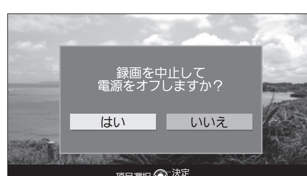




■ 録画中に電源を切る場合は

電源を切ると録画は停止します。

電源を切ろうとすると下の確認画面が表示されます。十字キーを左右に傾けて、「はい」か「いいえ」を選び、中央を押してください。



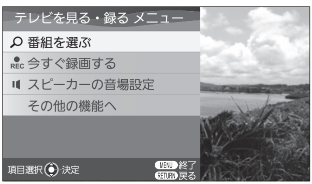
番組表から予約録画する

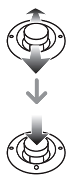
- 「テレビを見る・録る」モードにしておく（P20）

1 [MENU] ボタンを押す

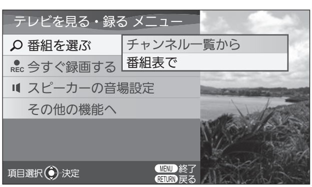


2 十字キーを上下に傾けて「番組を選ぶ」を選び、中央を押す





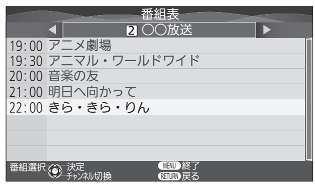
3 十字キーを上下に傾けて「番組表で」を選び、中央を押す

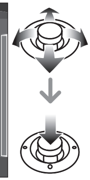




4 十字キーを上下左右に傾けて予約する番組を選び、中央を押す

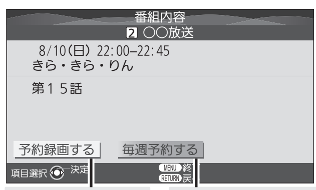
チャンネルを選ぶ：左右に傾ける
番組を選ぶ：上下に傾ける
決定する：中央を押す

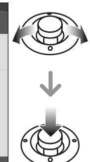




- 最大 10 番組まで表示されます。

5 十字キーを左右に傾けて予約方法を選び、中央を押す





予約録画する：表示の番組を録画予約します。
毎週予約する：表示の番組を毎週録画するように予約します。

◇ 番組表を消すには

[MENU] ボタンを押してください。

お知らせ

- **確実に録画するために、予約録画中は電波状況のよいところに本機を置くようにしてください。**
- 必ず予約録画開始時刻までに、本機に SD カードを入れてください。（P12）
- 放送局または時間帯によって、番組表の番組数が少なくなることがあります。
- 野球中継などで番組が延長された場合でも、予約した番組の録画開始時刻がくると録画を開始し、録画終了時刻がくると録画を終了します。
- 終了時刻が未定の番組は、開始時刻から８時間後を終了時刻として録画の予約をします。
- 開始時刻が未定の番組は、録画を予約することができません。

日時を指定して予約録画する

- 「テレビを見る・録る」モードにしておく（P20）

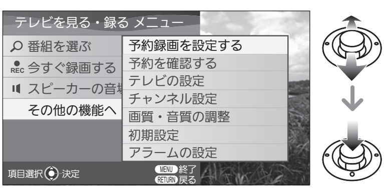
1 [MENU] ボタンを押す



2 十字キーを上下に傾けて「その他の機能へ」を選び、中央を押す

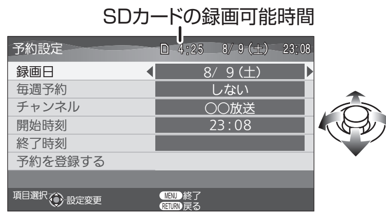


3 十字キーを上下に傾けて「予約録画を設定する」を選び、中央を押す



4 十字キーを上下左右に傾けて予約内容を選ぶ

設定項目を選ぶ：上下に傾ける
設定内容を選ぶ：左右に傾ける



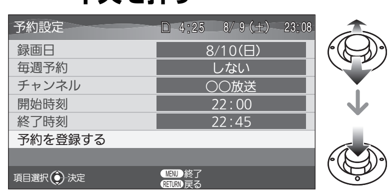
- 録画日は30日先までの間で指定することができます。

◇ **毎週予約**

選んだ番組を以下のパターンで繰り返し予約録画するように設定できます。

- しない
- 毎週
- 月ー金
- 月ー土
- 毎日

5 十字キーを上下に傾けて「予約を登録する」を選び、中央を押す



登録すると、予約一覧画面になります。

◇ **予約一覧画面を消すには**

[MENU] ボタンを押してください。

お知らせ

- **確実に録画するために、予約録画中は電波状況のよいところに本機を置くようにしてください。**
- 録画可能時間は、時間と分で表示します。例えば「 1：30」の表示は約 1 時間 30 分の録画が可能です。
- 録画可能時間が「 −−：−−」と表示される場合は、SD カードが入っていません。必ず予約録画開始時刻までに、本機に SD カードを入れてください。(P12)
- 録画可能時間について、詳しくは 84 ページをお読みください。

☞ **録画した番組を再生するには：P40**

- 本機で録画した番組を他機で再生することは保証していません。ただし、本機で録画した番組を、他の SV-ME75 で再生することはできます。

録画の予約をすると

番組表から録画の予約をした場合や、日時指定をして録画の予約をすると、「 」が表示されます。

- 録画の予約をしている場合でも、「今すぐ録画する」を選んで視聴中の番組の録画を始めると、録画中は「 」が表示されません。



録画方法を上手に使い分ける

☞ **すぐに録画がしたい場合：視聴中の番組を録画　P32**

- 視聴中の番組を録画する場合は、録画中に電源を切ると録画も停止されます。テレビを視聴せずに録画だけしたい場合は、番組表予約（P33）や日時指定予約（左ページ）をしてください。

☞ **予約したい番組のチャンネルや放送時間がわからない場合：番組表予約　P33**

- 番組表は、最大 10 番組しか表示されません。それ以上先の番組を予約したい場合は日時指定予約をしてください。（左ページ）

☞ **番組表にまだ表示されていない番組を予約したい場合：日時指定予約　左ページ**

1. SV-ME75のみ テレビ放送を録画する（つづき）

録画時のお知らせ

SDカード1枚あたりの録画可能番組数	最大 99 番組
予約可能番組数	最大 12 番組
連続録画時間	最大約 8 時間 （ACアダプター使用時）

※ 録画時はACアダプターの使用をおすすめします。バッテリーのみで使用時は、最大連続録画時間や予約番組数に関係なく、バッテリー持続時間内（P83）の録画となります。

以下の場合は録画できません。

- SD カードが本機に入っていない場合
- 本機に入れた SD カードが録画可能な SD カードでない場合
  - SD カードの書き込み禁止スイッチが「LOCK」側になっている
  - 録画に十分な録画可能時間が残っていない
  - 録画可能番組数（最大 99 番組）が記録されている
  - 認識できない SD カード（サポート外のフォーマットなど）
- バッテリー残量表示が赤色になっているときや、バッテリー残量がなくなった場合
- パソコンと接続している場合

予約録画開始時刻や録画中に上記の状態になると、予約録画はキャンセルされます。

以下の場合は録画が正しく行われません。

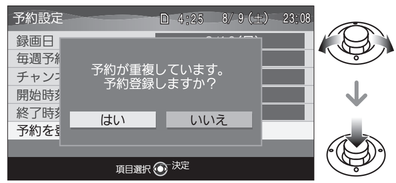
- 電波状況が悪い場合
- 予約録画の時間が重なっている場合

録画中は以下の操作はできません。

- 録画番組以外の番組を視聴 / 番組表の閲覧
- 音声、サービス切換の設定を変更
- 他のモードに変更
- チャンネル設定
- ホーム↔おでかけの切り換え
- 予約録画 / 予約確認
- 初期設定の変更

■ 予約録画時間が重なっている場合は

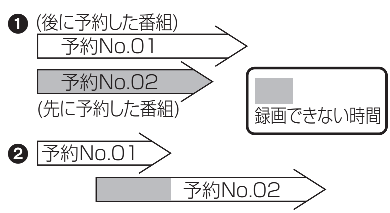
予約時に、他の予約録画と重なっている場合は、下の確認画面が表示されます。十字キーを左右に傾けて「はい」または「いいえ」を選び、中央を押してください。



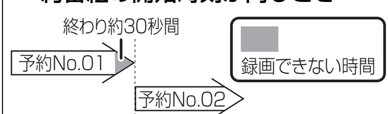
重複した場合の録画内容

❶録画開始時刻が同じときは後から予約登録した番組を録画します。

❷録画開始時刻が訪れた番組を録画終了時刻まで録画したあと、すでに開始時刻を過ぎている番組を途中から録画します。



◇ 前の予約番組の終了時刻と次の予約番組の開始時刻が同じとき



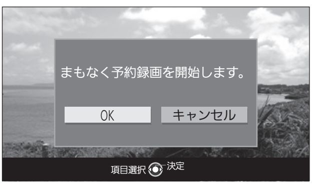
次の予約録画の準備のため、前の予約番組の終わり約30秒間が録画されません。

予約録画の開始時刻になると

録画予約すると、電源を切った状態でも録画が始まります。
また、録画中に [⏻] ボタンを押して、液晶モニターを点灯させたり消灯させたりすることができます。液晶モニターを消しても録画は継続されます。

予約録画 1 分前になると

- 動作表示ランプが約 1 秒間隔で点滅します。
- 電源が入っている場合は、下のお知らせ画面が 10 秒間表示されます。



十字キーを左右に傾けて「OK」を選び、中央を押してください。

- 予約録画するチャンネルに切り換わります。
- 予約録画をやめる場合は、十字キーを左右に傾けて「キャンセル」を選び、中央を押してください。
- 「OK」/「キャンセル」を選ばなかった場合、予約録画は実行されます。

お知らせ画面が消えたあとは

画面左下に ◷準備中 が表示されます。電源ボタンと音量ボタン以外のボタン操作はできません。
予約をキャンセルしたい場合は、録画が始まってから録画を停止してください。

- 「今すぐ録画する」を選んで録画中に予約録画開始時刻になった場合は、録画を停止しないと予約録画が開始されません。録画を停止するには32ページをお読みください。

予約録画が始まると

- 動作表示ランプが約1秒間隔で点滅します。



録画終了後は、録画開始前、最後に視聴していたチャンネルに切り換わります。

■ 予約録画中に録画を停止する場合は

1. [MENU] ボタンを押す
2. 十字キーを上下に傾けて「予約録画をキャンセルする」を選び、中央を押す

■ 本機の時計について

予約録画 / 予約録画の確認をするには、時計設定がされている必要があります。
本機ではテレビ放送を受信すると、自動的に時計が設定されます。(手動で設定することはできません)

- バッテリーを交換すると時計設定がリセットされますので、バッテリー交換後は、まずテレビ放送を受信してください。
- 時計表示は、予約録画や予約録画の確認画面のときのみ表示されます。
- 本機の時計はワンセグ放送にあわせて時刻設定します。標準時刻とは若干ずれますが、予約録画内容に影響はありません。

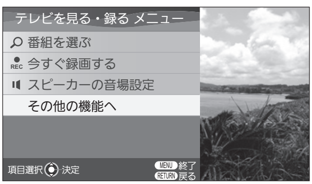
2. SV-ME75のみ 予約録画を確認/変更/取り消しする

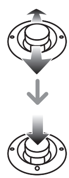
● 「テレビを見る・録る」モードにしておく（P20）

1 [MENU] ボタンを押す

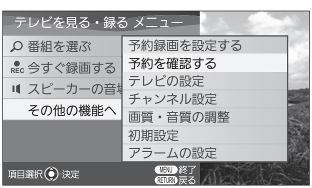


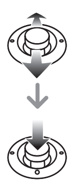
2 十字キーを上下に傾けて「その他の機能へ」を選び、中央を押す



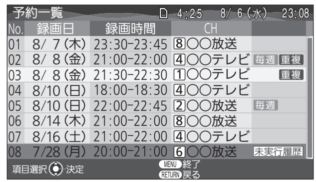


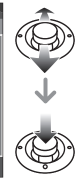
3 十字キーを上下に傾けて「予約を確認する」を選び、中央を押す

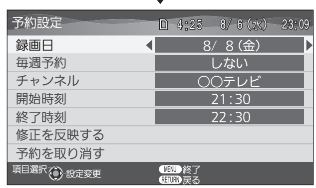




4 十字キーを上下に傾けて確認/変更/取り消ししたい番組を選び、中央を押す







確認し、変更や取り消しがなければ、[MENU] ボタンを押して確認画面を終了してください。

◇ 予約を変更する場合

❺ 十字キーを上下に傾けて変更したい項目を選ぶ

❻ 十字キーを左右に傾けて変更する

❼ 十字キーを上下に傾けて「修正を反映する」を選び、中央を押す

◇ 予約を取り消す場合

❺ 十字キーを上下に傾けて「予約を取り消す」を選び、中央を押す

❻ 削除の確認画面で、十字キーを左右に傾けて「はい」を選び、中央を押す

◇ 予約一覧画面を消すには

[MENU] ボタンを押してください。

予約一覧画面



Ⓐ 録画可能時間の目安

- 時間と分で表示します。例えば「🗋 1：30」の表示は約 1 時間 30 分の録画が可能です。
- 録画可能時間について、詳しくは 84 ページをお読みください。

Ⓑ 現在の日時

- 時計は、テレビ放送を受信すると自動的に設定されます。

Ⓒ 予約録画が重複している場合

Ⓓ 毎週予約の設定がされている場合

毎週 ：毎週予約
月-金 ：月～金予約
月-土 ：月～土予約
毎日 ：毎日予約

Ⓔ 予約録画の実行時に、録画時間の全部または一部が録画されなかった場合

◇ 未実行履歴 **の番組は**

未実行履歴 の番組を選び、十字キーの中央を押すと、録画されなかった理由が 1 分間表示されます。

- **履歴を削除する場合は**
  十字キーの中央を押してください。
- **予約一覧画面に戻る場合は**
  [RETURN] ボタンを押してください。

未実行履歴 の番組は最大 4 件まで表示されます。4 件を超える場合は、古いものから自動的に削除されます。

3. SV-ME75のみ 録画した番組を見る

本機で録画した番組を再生します。

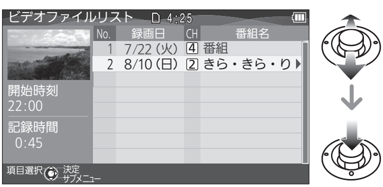
1 [MODE] ボタンを押す



2 十字キーを上下に傾けて「ビデオを見る」を選び、中央を押す



3 十字キーを上下に傾けて見たい録画番組を選び、中央を押す





録画した番組を再生します。番組情報はしばらくすると消えます。

- 録画日が不明な場合、ビデオファイルリスト画面で「------------」が表示されます。

■ 音量を調整する

[VOL] ボタンの [−][+] を押す

■ 番組再生中の十字キー操作

- **停止する：■**
  下に傾ける
- **再生 / 一時停止する：▶/❚❚**
  中央を押す
- **早戻し･早送り(サーチ)する：⏮◀◀・▶▶⏭**
  左右に傾けたままにする
- **スキップする：⏮◀◀・▶▶⏭**
  左右に傾ける
  (再生途中で十字キーを左へ傾けると、その番組の先頭に戻ります。前の番組に戻る場合はもう一度左へ傾けてください。)

オートパワーオフ

節電のため、停止状態が約 5 分以上続くと自動的に電源が切れます。

レジューム機能

前回、再生を停止したところから再生します。

- SDカードの交換や、録画番組を追加/削除してSDカード内の情報が変更されると解除されます。

お知らせ

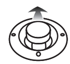
- 他機で録画した番組を本機で再生することは、保証していません。ただし、他のSV-ME75で録画した番組を本機で再生することはできます。
- 一時停止した状態でスキップやサーチをした場合、指を離すと自動的に再生が始まります。
- サーチを開始すると、映像が一時停止状態になります。サーチ操作をやめると、そこから映像が再生されます。

■ 番組情報表示を切り換えるには

録画した番組の放送局や番組名などの表示 / 非表示を切り換えることができます。

- 表示を消していてもバッテリー残量が少なくなると、「 」が自動的に表示されます。（P17）この場合、「 」表示を消すことはできません。

録画した番組を視聴中に十字キーを上に傾ける



- 傾けるたびに表示が変わります。



十字キーを操作しなくても、5 秒経過すると、自動的に ③ の画面に切り換わります。



※番組名が長い場合でも、スクロール表示はしません。

A ：「スピーカーの音場設定（「反響音を抑える」/「小声を大きくする」）」設定時（P28）

B ：バッテリー残量表示（P17）

：AC アダプター使用時

C 十字キー操作のガイド

- ガイド表示の方向に傾けたり中央を押すと、ガイド表示の動作をします。

D プログレスバー

- 再生経過時間をバーで表示します。（ⓐ：再生経過時間　ⓑ：記録時間）
- プログレスバーを表示中は、アラーム設定の秒読み表示や予約番組があることを示す「 」は表示されません。

☞ 常時表示させるには：P45

録画途中に電波状況が悪い状態があった場合

録画中に電波状況が悪かった区間は録画されません。再生すると、録画されなかった区間はとび越して再生されます。途中に録画されなかった区間があった場合でも、記録時間の表示は、この区間を含めたものになります。

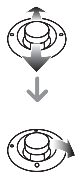
4. SV-ME75 のみ 録画した番組を保護(プロテクト)する

誤って消去しないように、録画した番組を保護（プロテクト）します。
保護していても、SD カードをフォーマットした場合は消去されます。

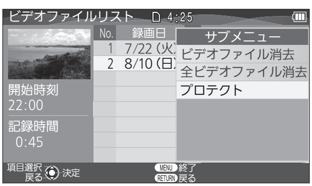
- 「ビデオを見る」モードにしておく（P40）
- 録画した番組を再生している場合は、十字キーを下に傾けて停止しておく

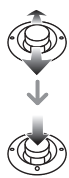
1 十字キーを上下に傾けて保護したい録画番組を選び、右に傾ける





2 十字キーを上下に傾けて「プロテクト」を選び、中央を押す







プロテクトした番組は、ビデオファイルリスト画面で「 」が表示されます。

■ 解除する場合

1 手順 ❶ で、十字キーを上下に傾けて「 」表示のある番組を選び、右に傾ける

2 十字キーを上下に傾けて「プロテクト解除」を選び、中央を押す

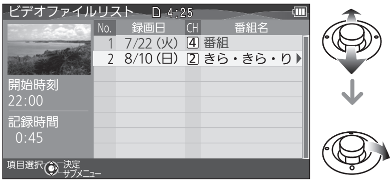
お知らせ

- バッテリー残量表示が赤色になっているときは、プロテクト/プロテクト解除することはできません。

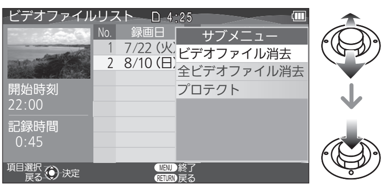
5. SV-ME75のみ 録画した番組を消去する

- 「ビデオを見る」モードにしておく（P40）
- 録画した番組を再生している場合は、十字キーを下に傾けて停止しておく

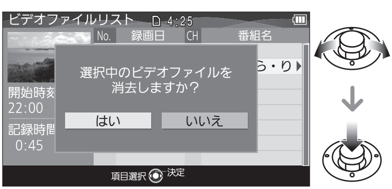
1 十字キーを上下に傾けて消去したい録画番組を選び、右に傾ける



2 十字キーを上下に傾けて「ビデオファイル消去」または「全ビデオファイル消去」を選び、中央を押す



3 十字キーを左右に傾けて「はい」を選び、中央を押す



※ 画面例は「ビデオファイル消去」を選んだ場合

お知らせ

- 「プロテクト」設定されたビデオファイルは消去できません。
- 「全ビデオファイル消去」を選んだ場合、消去中に［RETURN］ボタンを押すと、ボタンを押した以降の番組の消去を中止します。（中止するまでに消去された番組は元に戻すことはできません）
- バッテリー残量表示が赤色になっているときは、消去できません。

◇ 消去後の録画可能時間について



放送局から送信されるビットレート（単位時間あたりの情報量）は、放送局や番組により異なります。
本機では、ビットレートの大きい番組（412 kbps）を想定して録画可能時間の目安を表示しています。そのため、情報量の少ない番組を消去した場合は、消去した番組の録画時間に対して、増加する録画可能時間が少なくなります。

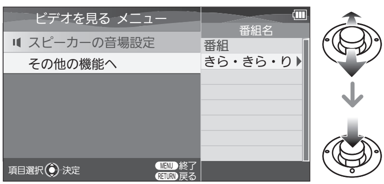
例：1時間のビデオファイルを消去したにもかかわらず、録画可能時間の表示が45分程度しか増えないなど
（時間の差は録画した番組の情報量によって変わります）

6. SV-ME75のみ 字幕や音声などビデオ再生の設定をする

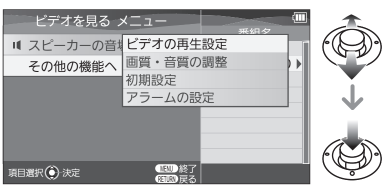
1 [MENU] ボタンを押す



2 十字キーを上下に傾けて「その他の機能へ」を選び、中央を押す

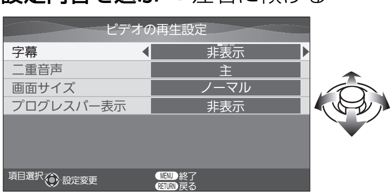


3 十字キーを上下に傾けて「ビデオの再生設定」を選び、中央を押す



4 十字キーを上下左右に傾けて設定する

設定項目を選ぶ ：上下に傾ける
設定内容を選ぶ ：左右に傾ける



◇ メニュー画面を消すには

[MENU] ボタンを押してください。

字幕

字幕放送に対応した番組を再生している場合に、字幕を表示して視聴することができます。

- **非表示**（お買い上げ時の設定）
- **言語 1**
- **言語 2**

※「言語 1」や「言語 2」に設定しても、対応する字幕情報がない番組の場合、字幕は表示されません。

二重音声

二重音声に対応した番組を再生している場合に、二重音声を切り換えて視聴することができます。

- **主**（お買い上げ時の設定）
- **副**
- **主＋副**

※二重音声に対応していない番組の場合、主音声での視聴になります。

画面サイズ

- **ノーマル**（お買い上げ時の設定）
  画面を最大サイズで表示
- **スモール**
  字幕を表示して視聴するときなど、字幕が見えやすいように画面を縮小サイズで表示

プログレスバー表示

- **表示**
  再生の経過状態を示すプログレスバーを常に表示
- **非表示**（お買い上げ時の設定）
  プログレスバーはしばらくすると消灯します。

お知らせ

- 「字幕」「二重音声」「画面サイズ」の設定は、「テレビを見る・録る」モードの「テレビの設定」の設定と共通です。

1. 音楽を聴く

● 音楽データを記録した SD カードを本機に入れておく（P12）

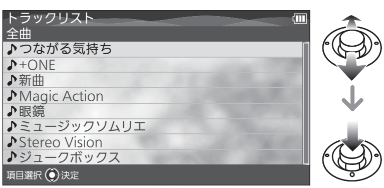
1 **［MODE］ボタンを押す**



2 **十字キーを上下に傾けて「音楽を聴く」を選び、中央を押す**



3 **十字キーを上下に傾けて再生する曲を選び、中央を押す**



音楽再生します。
動作表示ランプが約3秒間隔で点滅します。

● しばらくすると液晶モニターが省電力のため消灯します。表示を確認するには［RETURN］ボタンなど、いずれかのボタンを押してください。

☞ 液晶モニターを点灯したままにするには（省電力設定）：P51

■ 音量を調整する

[VOL] ボタンの [−][+] を押す

■ 再生中の十字キー操作

● **停止する：■**
　下に傾ける

● **再生 / 一時停止する：▶/❚❚**
　中央を押す

● **早戻し・早送り（サーチ）する：⏮◀◀・▶▶⏭**
　再生中に※左右に傾けたままにする

● **スキップする：⏮◀◀・▶▶⏭**
　左右に傾ける
　（曲の途中で十字キーを左へ傾けると、その曲の先頭に戻ります。前の曲に戻る場合はもう一度左へ傾けてください。）

※一時停止中に左右に傾けたままにすると、連続してスキップします。

オートパワーオフ

節電のため、停止状態が約 5 分以上続くと自動的に電源が切れます。

レジューム機能

前回、再生を停止したところから再生します。

● SDカードの交換や、曲を追加/削除して SD カード内の情報が変更されると解除されます。

音楽を SD カードに記録するには

本機で音楽再生するには、音楽を以下のいずれかの方法で SD カードに記録してください。

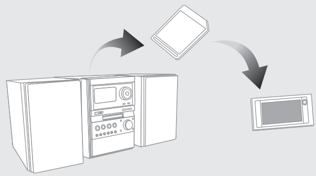
付属の CD-ROM（SD-Jukebox）をパソコンにインストールして、SD-Jukebox を使って転送

☞ インストールする：P56
☞ 転送する：P60



当社製 SD ステレオシステムなど、SD オーディオ規格準拠の機器※で記録した SD カードを本機へ

- 詳しくは、それぞれの機器の取扱説明書をお読みください。



※対応機種　　（2008 年 4 月現在）

商品名	品番
SD ステレオシステム	SC-SX950、SC-SX850、SC-SX800、SC-SX450、SC-SX400、SC-PM870SD、SC-PM770SD、SC-PM730SD、SC-PM710SD、SC-PM670SD、SC-PM930DVD、SC-PM910DVD、SC-NS550SD
DVD レコーダー	DMR-XW320、DMR-XW300、DMR-XW200V、DMR-XW120、DMR-XW100、DMR-XW51、DMR-XW50、DMR-XW41V、DMR-XW40V、DMR-XW31、DMR-XW30
ブルーレイディスクレコーダー	DMR-BW900、DMR-BW800、DMR-BW700、DMR-BW200

以下の音楽データを SD カードに記録しても本機では再生できません。

- WMA/MP3/AAC形式ファイルをパソコンのエクスプローラで直接転送した音楽データ
- 他社製のSDオーディオ規格に準拠していないミニコンポなどで記録した音楽データ
- 携帯電話の音楽配信サイトよりダウンロードした、SD オーディオ規格に準拠していない音楽データ



プレイリストから曲を探して聴く

SD-Jukebox や SD ステレオシステムで音楽を記録すると、プレイリストというアーティスト名やアルバム名ごとに分類される音楽リストを作ることができます。これらのプレイリストから聴きたい曲を選んで聴くことができます。

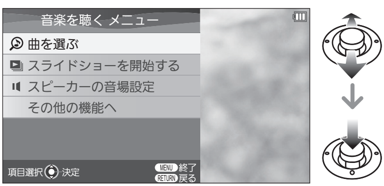
- 本書では、「アーティスト」から曲を探す操作を説明します。「アーティスト」以外のプレイリストから選曲する場合も「アーティスト」と同様に操作してください。プレイリストの種類については右ページをお読みください。

- 「音楽を聴く」モードにしておく（P46）

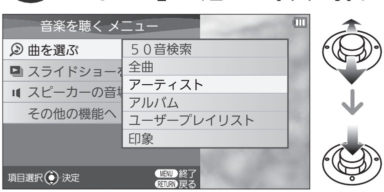
1 ［MENU］ボタンを押す



2 十字キーを上下に傾けて「曲を選ぶ」を選び、中央を押す



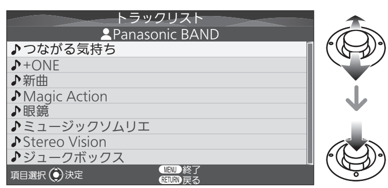
3 十字キーを上下に傾けて「アーティスト」を選び、中央を押す



4 十字キーを上下に傾けてプレイリストを選び、中央を押す



5 十字キーを上下に傾けて再生する曲を選び、中央を押す



お知らせ

- プレイリストに分類されていない曲は、アーティストやアルバムなどのプレイリストから曲を探すことができません。「全曲」から曲を選んでください。
- プレイリストの作成方法は、SD-Jukebox の通常モード編の取扱説明書（PDF ファイル）や SD ステレオシステムの取扱説明書をお読みください。

プレイリストの種類

50 音検索
プレイリストを50音から検索して選べます。

全曲（お買い上げ時の設定）
すべての曲から選べます。

新曲（プレイリストがある場合のみ表示）
SD-Jukeboxや当社製SDステレオシステムで新曲転送された曲を選べます。

- 新曲に分類された曲がない場合は表示されません。

マイベスト（プレイリストがある場合のみ表示）
当社製マイベスト機能搭載オーディオ機器でマイベストに分類された曲を選べます。

- マイベストに分類された曲がない場合は表示されません。

アーティスト
SD-Jukeboxや当社製SDステレオシステムなどでアーティストに分類されたプレイリストから選べます。

アルバム
SD-Jukeboxや当社製SDステレオシステムなどでアルバムに分類されたプレイリストから選べます。

PL ユーザープレイリスト
SD-Jukebox や当社製 SD ステレオシステムなどでお客様が作成されたプレイリストから選べます。

印象
SD-Jukeboxや当社製SDステレオシステムなどで印象に分類されたプレイリストから選べます。
：ウキウキ系　：癒し系　：ゆったり系
：その他の印象プレイリスト

■「50 音検索」から選曲する

1 左ページの手順 ❸ で十字キーを上下に傾けて「50音検索」を選び、中央を押す

2 十字キーを上下左右に傾けてプレイリストを選び、中央を押す

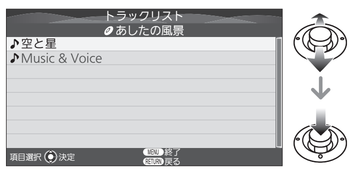
行タブを選ぶ：左右に傾ける
プレイリストを選ぶ：上下に傾ける
プレイリストを決定する：中央を押す

行タブ



- 行タブは、あかさたな（ひらがな）…→ ABC（アルファベット）…→ etc.（数字など）の順で表示されます。
- プレイリストが作成されていない行はとび越します。

3 十字キーを上下に傾けて再生したい曲を選び、中央を押す



お知らせ

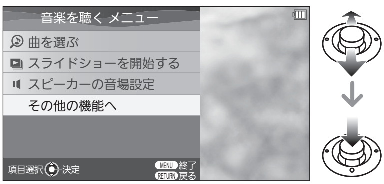
- 50 音検索機能は、プレイリストを元にした検索機能です。曲のタイトルからの検索はできません。

2. リピートなどの再生設定をする

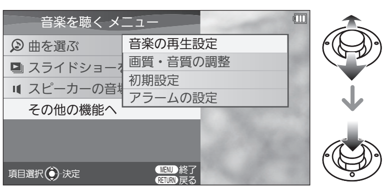
1 **［MENU］ボタンを押す**



2 **十字キーを上下に傾けて「その他の機能へ」を選び、中央を押す**

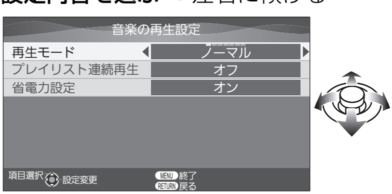


3 **十字キーを上下に傾けて「音楽の再生設定」を選び、中央を押す**



4 **十字キーを上下左右に傾けて設定する**

設定項目を選ぶ ：上下に傾ける
設定内容を選ぶ ：左右に傾ける



◇ メニュー画面を消すには

[MENU] ボタンを押してください。

再生モード

- **ノーマル**（お買い上げ時の設定）
  選択したプレイリスト内の曲を再生
- **1 曲リピート**
  1 曲を繰り返し再生
- **全曲リピート**
  選択したプレイリスト内のすべての曲を繰り返し再生
- **ランダム**
  選択したプレイリスト内のすべての曲を順不同に再生
- **ランダムリピート**
  選択したプレイリスト内のすべての曲を順不同に繰り返し再生
- **ザッピング**
  選択したプレイリスト内のすべての曲のサビ部分約 20 秒間を順に繰り返し再生
  – サビ情報が含まれていない場合は、曲の先頭部分が約 20 秒間再生されます。
  – 十字キーを左右に傾けたままにして、早戻し、早送りすることはできません。
- **イントロ**
  選択したプレイリスト内の各曲の先頭 10 秒間を順に繰り返し再生

– 「ザッピング」「イントロ」に設定時、モードを切り換えたり、電源を切ると再生モードは「ノーマル」になります。
– ザッピング再生中やイントロ再生中に十字キーの中央を押すと、再生中の曲の始めから通常再生します。
– ランダム再生中は、十字キーを左に傾けて再生し終わった曲へ戻ることはできません。

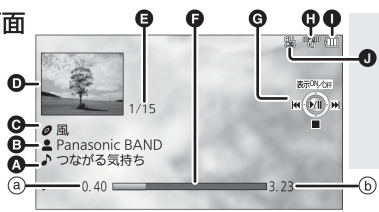
プレイリスト連続再生

- **オン**
  アーティスト、アルバム、ユーザープレイリスト内のプレイリストをまたいで再生
  – 「ランダム」「ランダムリピート」に設定していても、プレイリストは順不同に選択されません。
- **オフ**（お買い上げ時の設定）
  選択したプレイリスト内の曲のみを再生

省電力設定

- **オン**（お買い上げ時の設定）
  再生中に本機を約 10 秒以上操作しないでいると液晶モニターが消灯して、バッテリーの消耗を抑えます。
  – [RETURN] ボタンなどいずれかのボタンを押すと、液晶モニターが点灯します。
  – イントロ再生時や、10 秒以下の曲を連続で再生している場合、「オン」に設定していても液晶モニターは消灯しません。
- **オフ**
  液晶モニターを点灯したままにします。

再生中の画面



：1曲リピート
：全曲リピート
：ランダム
：ランダムリピート
：ザッピング
INTRO：イントロ

- 「省電力設定」を「オン」に設定時は、しばらくすると表示が消えます。表示を確認するには [RETURN] ボタンなど、いずれかのボタンを押してください。

Ⓐ 曲名

Ⓑ アーティスト名

Ⓒ アルバム名

Ⓓ ジャケット写真
- 作成方法（静止画の添付）については SD-Jukebox の通常モードの取扱説明書（PDFファイル）をお読みください。
- プレイリストに登録された写真は本機で表示されません。
- 写真が本機に対応※していない場合は、固定の画像が表示されます。
- 1曲に複数の写真を添付している場合、本機では最初の 1 枚のみが表示されます。

Ⓔ 現在の曲 / 総曲数

Ⓕ プログレスバー（再生経過時間）
ⓐ：再生経過時間　ⓑ：再生曲の長さ

Ⓖ 十字キー操作のガイド
- ガイドは再生後しばらくすると消えます。十字キーを上に傾けると表示されます。
- ガイド表示の方向に傾けたり中央を押すと、ガイド表示の動作をします。

Ⓗ ON：
「スピーカーの音場設定（「反響音を抑える」）」設定時（P28）

Ⓘ ：バッテリー残量表示（P17）
：AC アダプター使用時

Ⓙ 再生モード（左ページ）

※本機対応　ファイル形式：JPEG
画素数：96 × 96、640 × 480、160 × 120 ～ 1800 × 1200

3. 音楽を聴きながら写真を順番に再生する

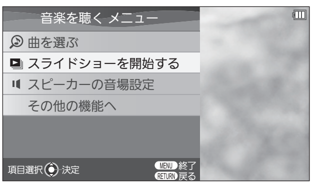
音楽を聴きながら、SD カード内の写真を約 6 秒間、順番に再生（スライドショー）することができます。

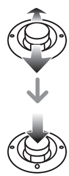
- 音楽データと写真を記録した SD カードを本機に入れておく（P12）
- 「音楽を聴く」モードにして、音楽を再生しておく（P46）

❶ 音楽を再生中に、[MENU] ボタンを押す



❷ 十字キーを上下に傾けて「スライドショーを開始する」を選び、中央を押す





写真が順番に表示されます。（写真を停止するまで繰り返し再生します）

■ 写真を再生中の十字キー操作

十字キー操作は写真について動作します。

- **再生 / 一時停止する：▶/❚❚**
  中央を押す
- **スキップする：⏮・⏭**
  左右に傾ける

写真を停止する：■
十字キーを下に傾ける
- 停止すると、音楽再生画面になります。
- 停止したあと、もう一度写真を再生する場合は、手順 ❶ から操作してください。

■ 音楽の再生操作をするには

- 十字キーを下に傾けて写真を停止してから、操作してください。

◇ 写真の再生順序を設定する

1 （写真を表示してから）
[MENU] ボタンを押す

2 十字キーを上下に傾けて「その他の機能へ」を選び、中央を押す

3 十字キーを上下に傾けて「スライドショーの再生設定」を選び、中央を押す

4 十字キーを左右に傾けて再生順序を選び、中央を押す

- **ファイル名順**（お買い上げ時の設定）
  写真のフォルダ名 / ファイル名に付与された文字コード順に再生
- **ランダム**
  順不同にフォルダが選択され、フォルダ内の写真を順不同に再生
  – ランダム再生中は、十字キーを左に傾けて再生し終わった写真へ戻ることはできません。

メニュー画面を消すには
[MENU] ボタンを押してください。

お知らせ
- [VOL]ボタンの[－][＋]を押して音楽再生の音量を調整することができます。

☞ 写真再生について詳しくは：P63

4. 画質や音質を設定する

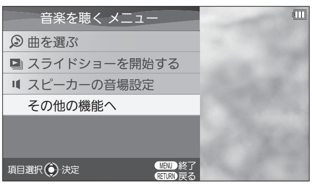
「音楽を聴く」モード、「スライドショーを見る」モードで設定することができます。

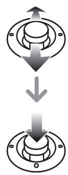
- 「テレビを見る・録る」モードと「ビデオを見る」モードは、別の設定になります。これらのモードで設定するには 29 ページをお読みください。

1 [MENU] ボタンを押す



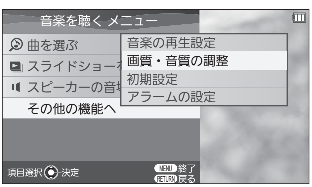
2 十字キーを上下に傾けて「その他の機能へ」を選び、中央を押す

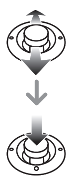




※ 画面例は「音楽を聴く」モードの場合

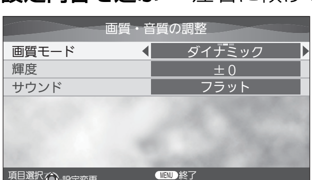
3 十字キーを上下に傾けて「画質・音質の調整」を選び、中央を押す





4 十字キーを上下左右に傾けて設定する

設定項目を選ぶ ：上下に傾ける
設定内容を選ぶ ：左右に傾ける





◇ メニュー画面を消すには

[MENU] ボタンを押してください。

画質モード

- **スタンダード**
  標準の画質モード
- **ダイナミック**（お買い上げ時の設定）
  明暗がはっきりしたメリハリのある画質モード
- **ソフト**
  目にやさしい画質モード

輝度

明るさを「－ 5」から「＋ 5」までの範囲で調整

※お買い上げ時は「± 0」に設定されています。

サウンド
（「スライドショーを見る」モードでは設定できません）

- **フラット**（お買い上げ時の設定）
  全音域をバランスよくした音質
- **ヘビー**※
  重低音を強調した音質
- **クリア**
  高音部を鮮明にする音質
- **ボーカル**
  ボーカルを強調し、つやを出す音質
- **トレイン**※
  耳にやさしい音で、迷惑な音もれを防止

※ヘッドホン使用時のみ設定できます。

お知らせ

- 設定は「音楽を聴く」モードと「スライドショーを見る」モードで共通です。（「輝度」はすべてのモードで共通の設定になります）

付属 CD-ROM（SD-Jukebox）の動作環境を確認する

対応パソコン
下記対応の OS（日本語版）がプリインストールされた IBM PC/AT またはその互換機
対応 OS（日本語版）
Microsoft® Windows® 2000 Professional Service Pack 2、3、4
Microsoft® Windows® XP Home Edition/Professional および Service Pack 1、2
Microsoft® Windows Vista® Home Basic/Home Premium/Business/Ultimate

	Windows 2000/Windows XP	Windows Vista（32 bit OS）
CPU	Intel® Pentium® III 500 MHz 以上	Intel® Pentium® III 800 MHz 以上
メモリ	256 MB 以上	512 MB 以上（1 GB 以上を推奨）
ディスプレイ	High Color（16 bit）以上 画面の解像度 800 × 600 ピクセル以上 （1024 × 768 ピクセル以上を推奨）	
ハードディスク	100 MB 以上の空き容量 ● Windows®のバージョンや音声ファイルにより､別途空き容量が必要です。	
必要なソフトウェア	DirectX® 9.0b 以降、Internet Explorer 6 以降	
サウンド	Windows 互換サウンドデバイス	
ドライブ	CD-ROM ドライブ（デジタル録音対応　4 倍速以上） ● IEEE1394 で接続する CD-ROM ドライブでは動作しません。 ● 音楽 CD の作成には CD-R/RW ドライブが必要です。	
インターフェース	USB 端子 ● USB ハブおよび USB 延長ケーブルで接続した場合の動作は保証していません。	
その他	インターネット接続環境 （CDDB 機能を利用する場合に必要）（ブロードバンド環境を推奨）	

お知らせ

- 推奨環境のすべてのパソコンについて動作を保証するものではありません。
- NEC PC-98 シリーズとその互換機での動作は保証していません。
- 左ページ対応 OS 以外の Windows 環境での動作は保証していません。
- Windows® 3.1、Windows® 95、Windows® 98、Windows® 98SE、Windows® Me、Windows NT® および Macintosh には対応していません。
- OS のアップグレード環境での動作は保証していません。
- マルチブート環境には対応していません。
- システム管理者権限 (Administrator) のユーザーのみで使用可能です。
- お客様が自作されたパソコンでの動作は保証していません。
- 64 ビット OS 搭載のパソコンには対応していません。
- ディスクレーベル面に“COMPACT disc DIGITAL AUDIO”のマークが入っていない音楽 CD の再生 / 録音には対応していません。
- 他のソフトウェアが同時に起動している場合の動作は保証していません。
- パソコンの環境によっては録音ができなかったり、録音した音楽データが使えない等の不具合が発生する場合があります。お客様の音楽データの損失ならびにその他の直接 / 間接的な障害につきましては、当社および販売店等に故意または重過失がない限り、当社および販売店等はその責任を負いません。

■ SD-Jukebox のご使用上の制限

SD-Jukebox は音楽文化の健全な発展と正当な購入者の権利を保護するため、暗号技術を利用した著作権保護技術が組み込まれています。このため、ご使用いただくにあたり下記の制限があります。

- SD-Jukebox は音楽データを暗号化してハードディスクに記録します。暗号化された音楽データを別のフォルダやドライブ、他のパソコンに移動 / 複写して使用することはできません。
- ご使用のCPUならびにハードディスクの固有情報を暗号化処理のために使用しております。そのため、どちらか一方でも交換すると、それ以前の音楽データが使用できなくなる場合があります。

付属 CD-ROM（SD-Jukebox）をインストールする

付属の SD-Jukebox Ver.6.95 をインストールしてください。
SD-Jukebox Ver.6.95 を使うと、音楽に添付したジャケット写真を SD カードに転送することができます。

すでに SD-Jukebox をインストールされている方は
付属 CD-ROM を CD-ROM ドライブに入れて、「SD-Jukebox Ver.6.95 LE のインストール」をクリックすると、ファイル削除の確認画面が表示されます。「OK」を選ぶとアンインストールが始まります。アンインストール完了後、手順 ❸ から操作してインストールしてください。
- インストールし直しても、インストール前に SD-Jukebox に取り込んだ音楽データは削除されません。

- 他に起動しているアプリケーションをすべて終了しておく
- インストールが終了するまで本機をパソコンに接続しない

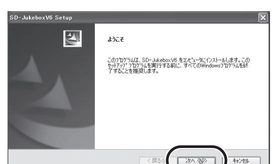
1 パソコンの電源を入れ、Windows を起動する

2 付属 CD-ROM を CD-ROM ドライブに入れる

3 「SD-Jukebox Ver.6.95 LE のインストール」をクリックする

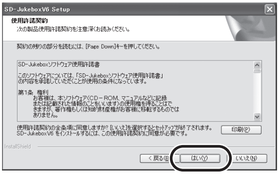


4 「次へ」をクリックする



◇ インストーラーが自動的に起動しない場合
1　Windows のスタートメニューで「ファイル名を指定して実行」をクリックする
2 「＊ :¥autorun.exe」と入力し、「OK」をクリックする
- ＊は CD-ROM ドライブの ID です。
- 以下、画面の指示に従って続けてください。

5 「使用許諾契約」画面をよく読んで、「はい」をクリックする



- 「いいえ」をクリックした場合はインストールできません。

6 名前とシリアル番号を入力して、「次へ」をクリックする



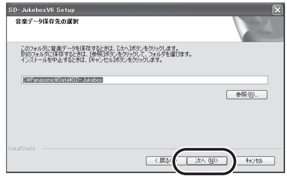
シリアル番号は CD-ROM パッケージの表面に記載されています。

- **再インストール時にもシリアル番号が必要です。CD-ROM パッケージは紛失しないよう大切に保管してください。**
- シリアル番号は必ず半角で入力してください。

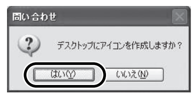
7 インストール先を選び、「次へ」をクリックする



8 音楽データ保存先を選び、「次へ」をクリックする

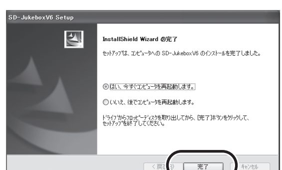


- 次に表示される画面で、「はい」をクリックしておくと、再起動後、デスクトップにアイコンが表示されます。



- お気をつけていただく内容が表示されますので、よく読んで「OK」をクリックしてください。
- SD-Jukebox の紹介ムービーをご覧になる場合は、「はい」をクリックしてください。終了したら、「ご案内ムービーを終了」をクリックしてください。

9 再起動方法を選び、「完了」をクリックして終了する

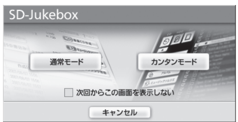


SD-Jukebox を起動する

1 デスクトップのアイコンをダブルクリックする



2 表示モードを選び、クリックする



通常モード:
SD-Jukebox のすべての機能をお使いいただけます。

※本書では、SD-Jukeboxの画面表示モードを「通常モード」にして起動した場合で説明しています。

カンタンモード:
SD-Jukebox の主な機能のみを、ステレオシステムのような操作でお使いいただけます。

■ デスクトップアイコンが表示されていない場合は

Windows のスタートメニュー→
「すべてのプログラム」→
「Panasonic」→
「SD-JukeboxV6」→
「SD-JukeboxV6」
の順にクリックする

■ SD-Jukeboxの取扱説明書（PDF ファイル）について

SD-Jukebox の取扱説明書は、PDF ファイルとして同時にインストールされます。

- 取扱説明書（PDF ファイル）をお読みいただくには、Adobe Reader が必要です。

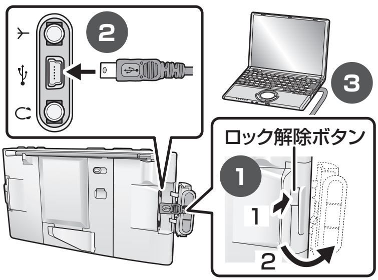
取扱説明書（PDF ファイル）を読む

Windows のスタートメニュー→
「すべてのプログラム」→
「Panasonic」→
「SD-JukeboxV6」→
「SD-JukeboxV6 取扱説明書」
の順にクリックする

本機をパソコンに接続する

USB 接続ケーブルは付属のものをお使いください。また、付属のケーブルは他の機器に使わないでください。

- SD カードを本機に入れておく(P12)
- パソコンを起動させておく



1 端子ふたを開ける

1　ロック解除ボタンを押しながら
2　開ける

2 向きを確かめ、USB接続ケーブルを奥まで確実に差し込む

3 USB 接続ケーブルをパソコンに差し込む

■ USB 接続ケーブルを取り外す

パソコンのタスクトレイにあるアイコン(Windows 2000/Windows XP：[ ]、Windows Vista：[ ])をダブルクリックし、画面の指示に従って取り外してください。(OS の設定によっては表示されません)

- 取り外したあとは、端子ふたを閉じてください。

1　端子ふたのゴムパッキンを本体に入れる
2「カチッ」と音がするまで押す



■ データ保存機能

本機はUSBリーダーライターとしても機能し、パソコンの外部デバイスとして認識されます。

- SD カード内の「PRIVATE」フォルダ、「SD_AUDIO」フォルダ、「SD_VIDEO」フォルダは移動や削除、名前の変更をしないでください。

お知らせ

- 「アクセス中」表示中にSDカードやUSB接続ケーブルを抜き差しすると、SDカード内のデータが消えたり、壊れたりすることがあります。
- パソコンと接続中は本機を操作することはできません。
- ぬれた手でパソコンと接続しないでください。
- 本機に水滴などが付いているときは、水滴を柔らかい布のようなものでふき取ってからパソコンと接続してください。
- 本機とパソコンを接続中にパソコンを起動(再起動)したり、パソコンが省電力モードになると、パソコンが本機を認識しないことがあります。本機を取り外して再接続するか、パソコンを再起動してから本機を接続し直してください。
- 本機とパソコンを接続していると、パソコンが起動(再起動)しない場合があります。パソコンを起動(再起動)するときは、本機から USB 接続ケーブルを抜いておくことをおすすめします。
- 1台のパソコンに2台以上のUSB機器を接続している場合や、USB ハブ、延長ケーブルを使用する場合は、動作を保証しません。

5. パソコンを使って音楽を記録する（つづき）

SD カードに音楽を転送するには、まず音楽をパソコン（SD-Jukebox）に取り込んで、SD-Jukebox から SD カードへ転送してください。

1 SD-Jukeboxを起動する



1 デスクトップの 

をダブルクリックする

2 通常モード を選び、クリックする

SD-Jukeboxの起動について、詳しくは58ページをお読みください。

2 パソコン（SD-Jukebox）に取り込む

CDの音楽

1. 音楽CDをパソコンに入れる
2. CD をクリックする
3. 取り込む曲に ✔（チェック）を付ける
4. CD 録音 をクリックする
5. 取り込む曲の ✔（チェック）を確認し、録音を開始 をクリックする

パソコン内の音楽ファイル

パソコンに保存しているWMA/MP3/AAC（MPEG4）形式ファイルをSD-Jukeboxへ取り込みます。

ファイルインポート をクリックする

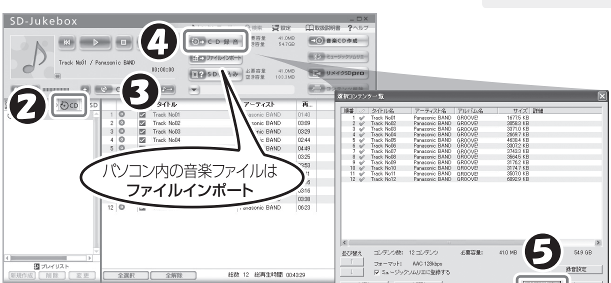
↓

パソコン内から音楽ファイルの入っているフォルダを選ぶ

↓

インポートを開始 をクリックする

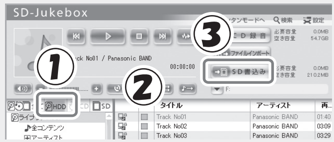
※著作権保護された音楽データを取り込むことはできません。



● SD-Jukeboxの詳しい操作説明は、SD-Jukeboxの通常モード編の取扱説明書（PDF ファイル）をお読みください。

3 SD-JukeboxからSDカードに転送する

● 本機にSDカードを入れておく(P12)
● 本機をパソコンに接続しておく(P59)



① HDD をクリックする

② 転送する曲に ☑ を付ける

③ SD書込み をクリックする

④ 取り込む曲の ✔ を確認し、 SD書込みを開始 をクリックする

SD-Jukeboxでは、SDオーディオ規格上の制限のため、1枚あたりのSDカードに転送できる曲数とプレイリスト数に以下の制限があります。

曲数：最大999※　　プレイリスト数：最大99　　1プレイリストあたりの曲数：最大99

※最大曲数は999ですが、1曲の最大管理時間が約8分30秒であるため、それを超えて記録された場合、表示は1曲でも複数の管理領域を使用することになり、最大曲数が999よりも少なくなります。(管理領域も最大999のため)

1枚のSDカードの記録曲数の目安(1曲につき約4分とした場合)

SDカード容量	32 GB	16 GB	8 GB	4 GB	2 GB	1 GB
高音質(128 kbps)	999曲	999曲	999曲	999曲	約510曲	約250曲
標準(96 kbps)	999曲	999曲	999曲	999曲	約680曲	約335曲
長時間(64 kbps)	999曲	999曲	999曲	999曲	999曲	約500曲

● SDカード容量別の録音可能時間の目安については、SD-Jukeboxの通常モード編の取扱説明書(PDFファイル)をお読みください。

SDカードに転送した曲を削除する

● 本機にSDカードを入れておく(P12)
● 本機をパソコンに接続しておく(P59)
● SD-Jukeboxを起動しておく



① SD をクリックする

② 削除する曲のタイトル部分などをクリックする

③ コンテンツ削除 をクリックする

④ 確認画面でいずれかの選択肢を選び、クリックする

1. 写真を順番に再生する（スライドショー）

SD カード内の写真を約 6 秒間、順番に再生することができます。

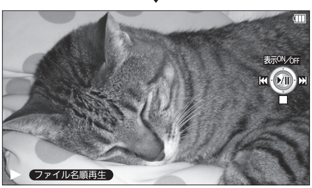
● 写真を記録した SD カードを本機に入れておく（P12）

1 ［MODE］ボタンを押す



2 十字キーを上下に傾けて「スライドショーを見る」を選び、中央を押す





写真の再生が始まります。（停止するまで繰り返し再生します）
情報表示はしばらくすると消えます。

■ 再生中の十字キー操作

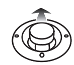
- **停止する：■**
  下に傾ける
- **再生 / 一時停止する：▶/❚❚**
  中央を押す
- **スキップする：⏮・⏭**
  左右に傾ける

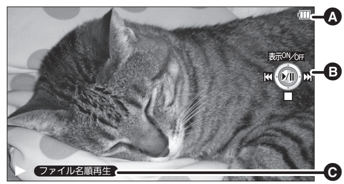
◇ 情報を表示するには

十字キー操作ガイドなどの表示 / 非表示を切り換えることができます。

- 表示を消していてもバッテリー残量が少なくなると、「▭」が自動的に表示されます。（P17）この場合、「▭」表示を消すことはできません。

写真を再生中に十字キーを上に傾ける





Ⓐ ▭：バッテリー残量表示（P17）
　 ：AC アダプター使用時

Ⓑ 十字キー操作のガイド
- ガイド表示の方向に傾けたり中央を押すと、ガイド表示の動作をします。

Ⓒ 写真の再生順序
（スライドショーの再生設定）

◇ 表示した情報を消すには

もう一度十字キーを上に傾ける

お知らせ

- スキップ操作をしたとき、写真のファイルサイズが大きい場合は、写真が切り換わるのに少し時間がかかる場合があります。
- スキップ操作をすると、1 枚ずつ写真を表示します。連続してスキップさせることはできません。
- スキップ操作時、画面の左下に ⏮ や ⏭ が表示中は、モード切換やメニューの設定はできません。

写真の再生順序を設定する

1　[MENU] ボタンを押す

2「その他の機能へ」が選ばれているので、そのまま中央を押す

3　十字キーを上下に傾けて「スライドショーの再生設定」を選び、中央を押す

4　十字キーを左右に傾けて再生順序を選ぶ

- **ファイル名順**（お買い上げ時の設定）
  写真のフォルダ名 / ファイル名に付与された文字コード順に再生
- **ランダム**
  順不同にフォルダが選択され、フォルダ内の写真を順不同に再生
  – ランダム再生中は、十字キーを左に傾けて再生し終わった写真へ戻ることはできません。

◇ メニュー画面を消すには

[MENU] ボタンを押してください。

オートパワーオフ

節電のため、停止状態が約 5 分以上続くと自動的に電源が切れます。

レジューム機能

前回、再生を停止したところから再生します。

- SD カードを交換すると解除されます。

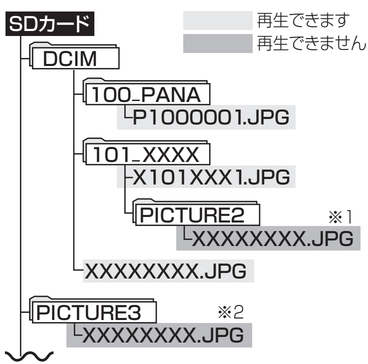
☞ 音楽を聴きながら
写真を順番に再生するには：P52

お知らせ

- 本機で再生できる写真
  – ファイル形式：JPEG（JPEG 形式でも再生できないものがあります）
  – 画素数：最大 5120 × 3840
  　　　　最小 64 × 64
  – 最大ファイルサイズ：10 MB
- 本機は社団法人電子情報技術産業協会（JEITA）にて制定された統一規格 DCF（Design rule for Camera File system）に準拠した写真を再生できます。
- 本機で写真の削除はできません。記録した機器などで削除してください。

再生対象になる写真のフォルダ構造

スライドショーは SD カードの「DCIM」フォルダ内の第 1 階層までにある写真を順番に再生します。



※ 1　第 2 階層の写真は再生できません。
※ 2「DCIM」フォルダ内にない写真は再生できません。

- 再生できる写真は 1 フォルダあたり最大 1000 枚までです。
- 「DCIM」フォルダはデジタルカメラなどで写真撮影すると自動的に作られます。

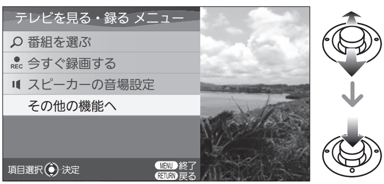
1. アラーム設定をしてタイマーとして使う

アラーム設定した時間が経過すると、アラーム音でお知らせし、タイマーとして使用することができます。

1 ［MENU］ボタンを押す

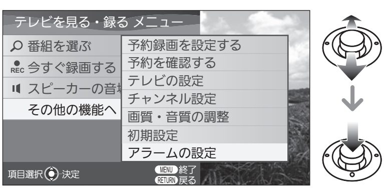


2 十字キーを上下に傾けて「その他の機能へ」を選び、中央を押す

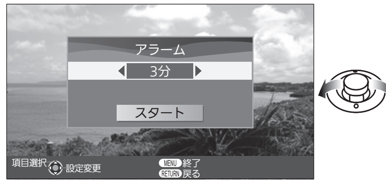


※ 画面例は「テレビを見る･録る」モードの場合

3 十字キーを上下に傾けて「アラームの設定」を選び、中央を押す

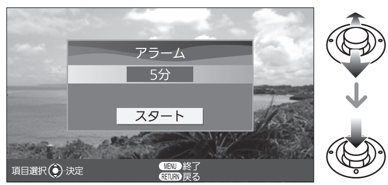


4 十字キーを左右に傾けて時間を設定する



1分～99分まで、1分単位で設定できます。

5 十字キーを上下に傾けて「スタート」を選び、中央を押す





秒読みを開始します。

設定した時間が経過すると・・・



アラーム音が 1 分間鳴ります。

- メニュー画面やモード画面を表示中などは、上のお知らせ画面は表示されません。（アラーム音のみでお知らせ）

◇ アラーム音を止めるには

いずれかのボタンを押してください。

お知らせ

- アラーム音量やアラーム音は変更することはできません。

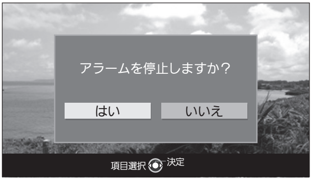
◇ 秒読み開始後、アラーム設定をキャンセルするには

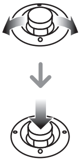
1 [MENU] ボタンを押す

2 十字キーを上下に傾けて「その他の機能へ」を選び、中央を押す

3 十字キーを上下に傾けて「アラームの設定」を選び、中央を押す

4 確認画面で、十字キーを左右に傾けて「はい」を選び、中央を押す





お知らせ

- 電源を切ったり、パソコンと接続すると、アラーム設定はキャンセルされます。

便利機能

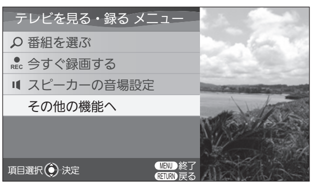
2. カードフォーマットや本機の設定を変更する

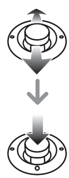
● 録画した番組を再生中や、音楽や写真を再生中に「カードフォーマット」、「設定初期化」をする場合は、停止しておく

1 ［MENU］ボタンを押す



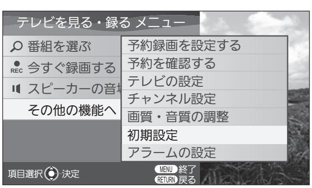
2 十字キーを上下に傾けて「その他の機能へ」を選び、中央を押す

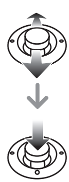




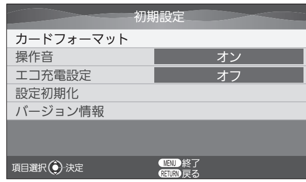
※ 画面例は「テレビを見る・録る」モードの場合

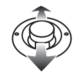
3 十字キーを上下に傾けて「初期設定」を選び、中央を押す





4 十字キーを上下に傾けて設定項目を選ぶ





「カードフォーマット」「設定初期化」「バージョン情報」を選んだ場合：
十字キーの中央を押して右ページへ

「操作音」「エコ充電設定」を選んだ場合：
そのまま右ページへ

SV-ME75のみ カードフォーマット

フォーマットすると、SD カード内のすべてのデータが失われます。

十字キーを左右に傾けて「はい」を選び、中央を押す

- バッテリー残量表示が赤色になっているときは、カードフォーマットすることはできません。

操作音

十字キーを左右に傾けて設定内容を選ぶ

- **オン**（お買い上げ時の設定）
  操作したときに音でお知らせ
- **オフ**
  操作音を鳴らさない

◇ メニュー画面を消すには

[MENU] ボタンを押してください。

エコ充電設定

十字キーを左右に傾けて設定内容を選ぶ

- **オン**
  通常充電時の 90% の充電
- **オフ**（お買い上げ時の設定）
  通常充電（100% の充電）

◇ メニュー画面を消すには

[MENU] ボタンを押してください。

設定初期化

本機の設定をお買い上げ時の状態に戻します。

十字キーを左右に傾けて「はい」を選び、中央を押す

- 以下の項目は「設定初期化」をしてもお買い上げ時の状態にリセットされません。
  - 予約録画した番組
  - 登録したチャンネル
  - 時計
  - モード

バージョン情報

本機のファームウェア（制御ソフト）のバージョンを確認することができます。

◇ メニュー画面を消すには

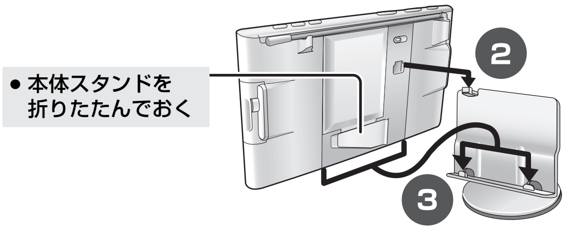
[MENU] ボタンを押してください。

便利機能

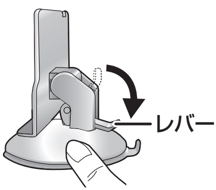
3. 外付けスタンド/本体スタンドを使う

外付けスタンド（SV-ME75 のみ付属）を使う

外付けスタンドは角度を変えることができます。本機を置いてテレビ放送などを見るときに便利です。

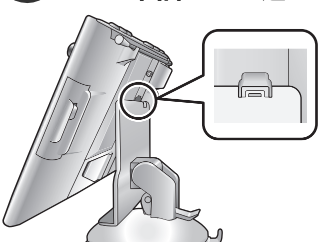


1 外付けスタンドを水平なところに置き、レバーを矢印の方向に下げて固定する

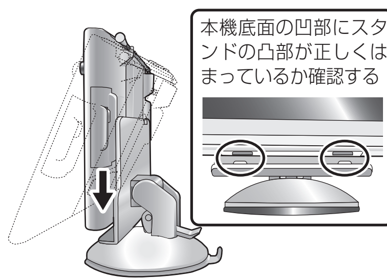


- レバーを下げる前に、吸盤部分が密着するように外付けスタンドを押しつけてください。
- レバーを下げたあと、しっかり固定されていることを確認してください。

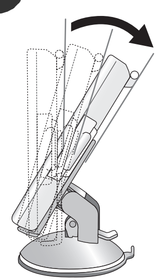
2 本機裏面の凹部に外付けスタンドの凸部をはめ込む



3 本機裏面を外付けスタンドにあて、スタンドにあてたまま下げる



4 角度を調整する

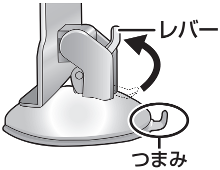


- 3段階で角度を調整できます。

- 調整範囲を超える強い力を加えると、破損します。

■ 外付けスタンドを外すときは

まず、本機を外付けスタンドから外してください。このあと、外付けスタンドのレバーを上げてから、吸盤のつまみを持って外してください。



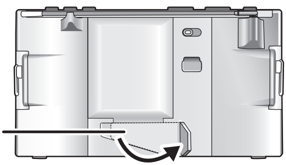
- 必ずレバーを上げてください。レバーが下がったままで外そうとすると、外付けスタンドが破損します。
- ガラス面に固定した場合などは、レバーを下げなくても吸着したり、レバーを上げても吸着したままになる場合があります。吸盤のつまみを持って外してください。

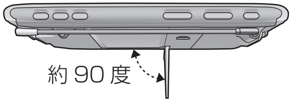
お知らせ

- 外付けスタンドは以下の使いかたをしないでください。
  本機や外付けスタンドが外れ、落下するなどして破損します。
  ― 本機を外付けスタンドに取り付けたまま持ち運ばない
  ― 壁などの垂直面に固定して使用しない
  ― 凹凸のあるところに設置しない
  ― 頭より高いところに設置しない
  ― 車のダッシュボードの上に設置しない
- **本機を操作するときは、本機を手で支えながら操作してください。**
- 吸盤部分の吸着が悪くなった場合は、吸盤部分についたほこりなどを水で洗い流し、軽くふいてから付けてください。
- 浴室など湿気の多いところで使用後は、浴室から持ち出し、室内に置いてください。
- 長期間使用しないときは、レバーを上げて、吸着を解除してください。

本体スタンドを使う

本体スタンドは、約 90 度に開いた状態で使用してください。これ以上開いて使用すると、本機が倒れやすくなったり、本体スタンドが変形し、破損する場合があります。





お知らせ

- ボタンを操作するときなど、本機を操作するときは本機を手で支えながら操作してください。

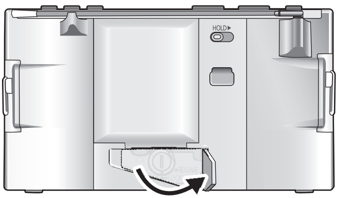
便利機能

1. バッテリーを交換する

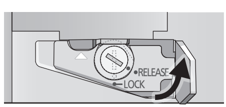
本機専用のバッテリー（RP-BP70L）または別売のバッテリー（DMW-BCE10）を使用してください。
バッテリーを交換するときは、本機の電源が切れているのを確認してから、交換してください。電源を入れたままバッテリーを外した場合、外す前に変更した設定は本機に記憶されません。本機は電源を切ったときに設定を記憶します。

- マイナスドライバーを用意しておく（マイナスドライバーは付属していません）
- 本機の電源を切っておく（P15）

1 本体スタンドを開ける



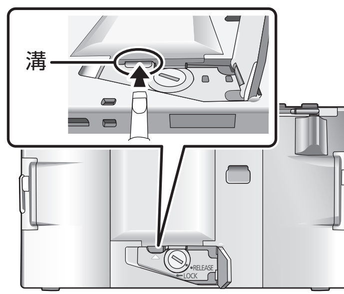
2 マイナスドライバーを使って、[LOCK/RELEASE] ダイヤルを [RELEASE] 方向へ回す



3 バッテリーふたを外す

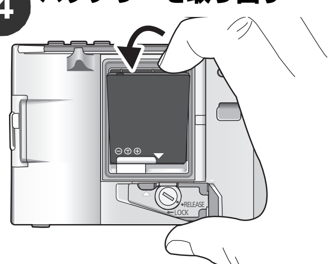
1 溝にマイナスドライバーを差し込む

2 マイナスドライバーを持ち上げる



- 防水構造のため、ふたが開きにくくなっています。指やつめを痛める恐れがありますので、マイナスドライバーなどを使って開けてください。

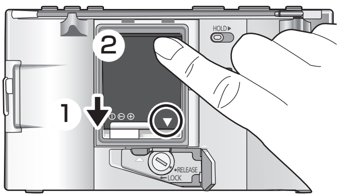
4 バッテリーを取り出す



5 バッテリーの向きを確かめ、交換する

1　バッテリーの [▼] 表示側から差し込む

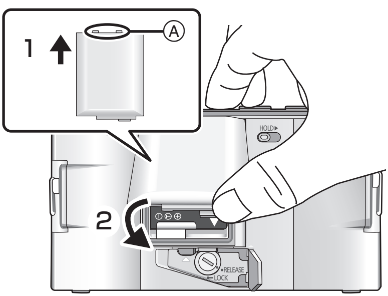
2　バッテリーを押してはめる



6 バッテリーふたを取り付ける

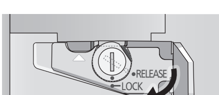
1　バッテリーふたのつめ（Ⓐ）を本体に差し込む

2　バッテリーふたを閉じる

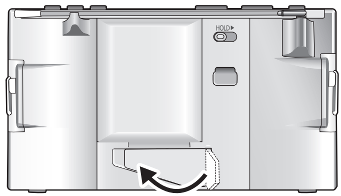


● 取り付けたあとバッテリーふたの縁を押さえて、しっかり閉じてください。

7 マイナスドライバーを使って、[LOCK/RELEASE] ダイヤルを [LOCK] 方向へ回す



8 本体スタンドを閉じる



■ バッテリー交換後は時計がリセットされます

時計がリセットされても予約録画は取り消されませんが、予約録画の実行や予約録画を確認するには時計設定されている必要があります。

● 本機ではテレビ放送を受信すると、自動的に時計が設定されます。バッテリー交換後は、まずテレビ放送を受信してください。

お知らせ

● 本体スタンドを閉じる前に必ず [LOCK/RELEASE]ダイヤルが[LOCK]側になっていることを確認してください。
バッテリーふたが浮いていると [LOCK] 方向に回せません。

● AC アダプターを電源として使用する場合、バッテリーを入れていなくても使用できますが、以下のことが起こります。
– AC アダプターの接続を外すと時計設定がリセットされます。
– 録画中に AC アダプターの接続が外れた場合、その時点で録画が終了します。この場合、録画していた番組の再生はできません。また、SD カードの内容が破壊される場合があります。

必ずバッテリーを入れた状態でご使用ください。

2. こんな表示が出たら

表示	原因・対策
HOLD 設定オンです。 操作には、本機裏面のHOLDを解除する必要があります。	● ホールド設定がオンになっていて、ボタン操作を受け付けません。本機を操作するにはホールドを解除してください。（P11）
電池を入れてご使用ください。 電池なしでAC接続を外すと時計がリセットし予約録画できません。	● 本機にバッテリーが入っていません。バッテリーを入れていなくても使用できますが、設定した時間に予約録画が実行できない場合があるため、バッテリーを入れて使用することをおすすめします。（P70）
現在、受信できません。 （E202）	● 電波状況が悪いため、映像を表示することができません。受信できる状態になると、自動的に映像を表示します。
現在、受信できません。 （E203）	● 放送を休止している、あるいは受信するために必要なデータが取得できていないため、映像を表示することができません。受信できる状態になると、自動的に映像を表示します。
番組データがありません。	● 番組表を受信できません。電波状況がよくなるように、アンテナの角度や本機の向きを変えてみてください。 ● 放送を休止している場合は、電波状況がよくても番組表を受信できない場合があります。
チャンネル設定が異常のためチャンネル一覧を消去します。 予約録画も取り消されます。	● 登録したチャンネルや録画の予約が消去されます。もう一度チャンネル設定をしてください。また、録画の予約をしていた場合は、もう一度予約し直してください。
この番組は 録画することができません。	● 有料放送など、放送局側で録画を禁止している番組は録画することができません。
最大ファイル数を超えています。 不要なビデオファイルを消去後、録画を実行してください。	● 1 枚の SD カードに録画できる番組数は、SD カードの容量にかかわらず最大 99 番組までです。それ以上録画したい場合は不要なビデオファイルを消去してから（P43）録画してください。
このサービスの番組は 予約録画を行うことが できません。	● 「サービス切換」を「サービス 2」もしくは「サービス 3」に設定して視聴中は、番組表から予約録画することができません。
再生できる ビデオファイルがありません。	● 本機で再生できるのは本機で録画したビデオファイルのみです。他機で録画した番組を本機で再生することは、保証していません。ただし、他の SV-ME75 で録画した番組を本機で再生することはできます。 ● 録画時に電波状況が悪かった場合や、録画中にSDカードが抜かれた場合は、再生できないビデオファイルが作成されることがあります。
再生できない ビデオファイルです。	

表示	原因・対策
リスト登録がありません。	● 選んだ種類のプレイリストが作成されていません。プレイリストの作成方法は、SD-Jukebox の通常モード編の取扱説明書（PDF ファイル）や SD ステレオシステムの取扱説明書をお読みください。
再生できる 音楽トラックがありません。	● 本機で再生できる音楽は､SD オーディオ規格に準拠したものです。SD-Jukebox もしくは当社製 SD ステレオシステムなどで記録してください。（P47）
再生できない 音楽トラックです。	
再生できる 写真ファイルがありません。	● 本機で再生できる写真のファイル形式は JPEG です。本機で再生できる写真について、詳しくは 63 ページをお読みください。
再生できない 写真ファイルです。	
このモードでは 使用できないカードです。	● 著作権保護機能に対応していないSDカードは｢テレビを見る・録る」モード、「ビデオを見る」モード、「音楽を聴く」モードでは使用できません。著作権保護機能に対応した SD カードを使ってください。（当社製 SD カードをおすすめします）
サポート外フォーマットの カードです。	● Windows 標準のフォーマット機能などでフォーマットした SD カードは使用できません。SD-Jukebox でフォーマットしてください。SV-ME75 をお使いの場合は､本機でフォーマットすることもできます｡(P66)
カードを確認してください。	● SD カードを取り出し､再度入れてみてください｡(P12) ● マルチメディアカードは使用できません。 ● SD規格に準拠していないカードは使用できません｡(P80)
カードがロックされています。	● SD カードの書き込み禁止スイッチが｢LOCK｣側になっています。書き込み禁止スイッチを元に戻してください。（P80）
電池の温度が異常のため 充電できません。 常温で充電してください。※	● 周囲温度 5 ℃～ 40 ℃で充電してください。周囲温度が低いまたは高いときは、充電にかかる時間が長くなる場合があります｡また充電できない場合もあります｡(P79)
電池異常のため 充電できません。※	● 故障の可能性があります。お近くのサービス会社・販売会社の「修理ご相談窓口」（P91 ～ 93）にお問い合わせください。

※動作表示ランプが約 0.5 秒間隔で点滅します。

3. 故障かな !?

まず、下表でご確認ください。直らない場合は、お買い上げの販売店へご相談ください。

本機を持ち運びするときは、落としたり、ぶつけないようにお気をつけください。故障や誤動作の原因になります。

こんなときは	ここを確かめてください
電源が入らない 操作できない 電源が切れる	● ホールド設定がオンになっていませんか？（P11） ● バッテリーを消耗していませんか？（P17） SV-ME75 をお使いの場合、電源を切っていても予約録画が始まると、バッテリーを消耗します。 →バッテリーを十分に充電するか（P16）、AC アダプターを接続して（P13）操作をしてください。 ● かばんの中などで、ボタンが押されて電源が切れていませんか？ →ホールド設定をオンにしてください。（P11）
電源が切れない 正常に動作しない	以下の操作をして、本体をリセットしてください。 ※ ヘッドホンご使用時は、ヘッドホンを外してから操作してください。 1 [HOLD▶] スイッチを [▶] の方向に切り換える 2 [⏻] ボタンを押したまま手順 3 の操作をする 3 [HOLD▶] スイッチを [▶] と反対の方向に切り換え、[RETURN] ボタンを 2 秒以上押したままにする それでも直らない場合は、バッテリーを取り外し、もう一度はめ直してください。（P70）
充電できない 充電してもバッテリー持続時間が短い	● 周囲の温度が極端に低いまたは高くありませんか？ →バッテリーの充電は周囲温度 5 ℃～ 40 ℃で行ってください。（P79） ● はじめての充電や長時間未使用後の充電ではバッテリー持続時間が短いことがあります。何回か使用すると戻ります。 ● 充電してもバッテリー持続時間が極端に短い場合は、バッテリーの寿命です。バッテリーを交換してください。（P70） ● SD カードによっては、バッテリー持続時間が極端に短い場合があります。当社製 SD カードで試してください。 （SV-ME75 のみ付属）
本体が熱い	● 充電中は多少熱くなりますが異常ではありません。
本機が SD カードを認識しない	● Windows 標準のフォーマット機能などで SD カードをフォーマットしませんでしたか？ → SD-Jukebox でフォーマットしてください。SV-ME75 をお使いの場合は、本機でフォーマットすることもできます。（P66） ● 当社製 SD カードを本機に入れて試してください。（SV-ME75 のみ付属）

こんなときは	ここを確かめてください
音声が聴こえない **音が小さい**	● スピーカーに水滴が付いていませんか？ →スピーカー（P10）に水滴が付いていると、音が小さくなったり、ひずむことがあります。水滴をふき取り、しばらく乾燥させてからご使用ください。
（SV-ME75 のみ） **録画ができていない**	● 以下の場合は録画ができない、もしくは正しく録画がされません。 ― 録画開始時刻に SD カードが入っていない場合 ― 本機に入れた SD カードが録画可能な SD カードでない場合 • SD カードの書き込み禁止スイッチが「LOCK」側になっている • 録画に十分な録画可能時間が残っていない • 録画可能番組数（最大 99 番組）が記録されている • 認識できない SD カード（サポート外のフォーマットなど） ― バッテリー残量がなくなった場合 ― パソコンと接続している場合 ― 電波状況が悪い場合 ― 予約録画の時間が重なっている場合
（SV-ME75 のみ） **予約録画した番組の最後の部分が録画されていない**	● 前の予約番組の終了時刻と次の予約番組の開始時刻が同じときは、前の予約番組の終わり約 30 秒間が録画されません。
（SV-ME75 のみ） **録画した番組が正常に再生されない**	● 録画中に電波状況が悪くなった場合は、画面が乱れた状態で録画されます。また、電波状況が悪くて受信できない区間があった場合、この区間は録画されないので、再生するとこの区間をとび越して再生されます。
SD-Jukebox が SD カードを認識しない	● USB 接続ケーブルを抜き差ししてください。 ● SD-Jukebox Ver.5.x 以下を使用していませんか？ →付属の SD-Jukebox Ver.6.95 を使用してください。 ● お使いのパソコンのUSB端子は正常に動作していますか？ →他の USB 機器を接続して確認してください。 ● USB ハブや延長ケーブルを使用してパソコンに接続していませんか？ →付属のUSB接続ケーブルを直接パソコンに接続してください。 ● SD カードを認識しない場合は、当社製 SD カードで試してください。（SV-ME75 のみ付属） ● 著作権保護機能に対応していないUSBリーダーライターでは SD-Jukebox で認識できません。付属の USB 接続ケーブルを使って本機をパソコンに接続してください。

こんなときは	ここを確かめてください
音楽再生できない	● 音楽データはSDオーディオ規格に準拠していますか？(P47) ● SD-Jukebox を使って音楽データを転送しましたか？ →WMA/MP3/AAC形式ファイルをパソコンのエクスプローラで SD カードに直接転送しても本機で再生できません。 →D-snap ※でライン録音した音楽ファイルは本機で再生できません。
音楽再生時に ● 音が途切れる ● 音がとぶ ● 雑音が多い	● SD-Jukebox から SD カードに転送した音楽データは正常ですか？ →SD-Jukeboxに取り込んでいる音楽を確認してください。 ● 当社製 SD カードに音楽を記録して試してください。(SV-ME75 のみ付属) ● SD カードを SD-Jukebox でフォーマットしてから音楽を転送すると、改善される場合があります。SV-ME75 をお使いの場合は、本機でフォーマットすることもできます。(P66)
50音検索が正しくできない	● プレイリストが半角文字で正しく入力されていますか？ →SD-Jukebox でプレイリスト（半角）欄が正しく入力されているか確認してください。詳しくは SD-Jukebox の通常モード編の取扱説明書（PDF ファイル）をお読みください。
1 曲目から順番に再生しない	●「再生モード」が「ランダム」や「ランダムリピート」になっていませんか？（P50） ● レジューム機能が働いていませんか？（P46）
音楽データを他のパソコンに移動 / コピーできない	● SD-Jukebox や SD ステレオシステムなどから SD カードに記録した音楽データには暗号技術を利用した著作権保護技術が組み込まれています。SD カードに記録した音楽データは他のパソコンに移動 / コピーすることができません。
付属 CD-ROM のインストールができない	● お使いのパソコンがCD-ROMの動作環境に対応していますか？（P54）
SD-Jukebox Ver.6.95 の取扱説明書（PDF ファイル）が見られない	● Adobe Reader がお使いのパソコンにインストールされていますか？ →SD-Jukebox Ver.6.95 の取扱説明書（PDF ファイル）を読むためには、Adobe Reader が必要です。アドビシステムズ社のホームページ（http://www.adobe.com/jp/）から Adobe Reader をダウンロードしてください。

※ D-snap とは、当社製 SD オーディオプレーヤーのことです。

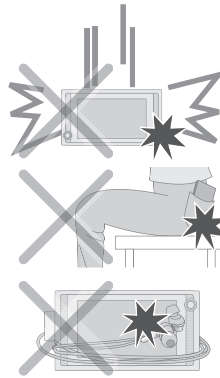
4. Q&A（よくあるご質問）

Q（質問）	A（回答）
地上デジタル放送（ワンセグ）を視聴するのに利用料金はかかるのか？	本機での地上デジタル放送（ワンセグ）の視聴については、従来のアナログ放送と同様、NHK の受信料以外の利用料金はかかりません。（2008 年 4 月現在） 詳しくは下記ホームページをご覧ください。 社団法人 デジタル放送推進協会　http://www.dpa.or.jp
他社製の SD 対応ミニコンポで録音した SD カードを本機で再生できるか？	SDオーディオ規格に準拠していない他社製ミニコンポで録音した場合は、本機で再生できません。
音楽サイトからパソコンや携帯電話にダウンロードした音楽を本機で再生できるか？	● パソコンにダウンロードした音楽の場合、著作権保護された音楽データは SD-Jukebox にファイルインポートできないので再生できません。 ● 携帯電話にダウンロードした音楽が SD オーディオ規格に準拠していない場合、本機で再生できません。
Windows Media Player で録音した音楽を本機で再生できるか？	SD-Jukebox を使ってファイルインポートすると、再生できます。（著作権保護された音楽データはファイルインポートできません） ファイルインポートについて詳しくは、SD-Jukebox の通常モード編の取扱説明書（PDF ファイル）をお読みください。
D-snap※で聴いていたSDカードの音楽を本機で再生できるか？	再生できます。（ただし、マーク登録再生、ボイス録音ファイル、ライン録音ファイルは再生できません）
パソコンに、以前のSD-Jukeboxが入っているが、付属の CD-ROM のインストールが必要か？音楽データはどうなるのか？	本機で再生する場合は付属の SD-Jukebox Ver.6.95 のインストールをおすすめします。SD-Jukebox Ver.6.9 以下では、音楽再生時にジャケット写真を表示することができません。 再インストールしても音楽データは削除されません。
どんな SD カードが使えるのか？	SD 規格に準拠した SD メモリーカード、SDHC メモリーカード、miniSD カード、microSD カード、microSDHC カードに対応しています。（当社製を推奨）詳しくは 80 ページをお読みください。
音楽や写真の削除はどうしたらよいか？	本機で音楽や写真の削除はできません。 音楽の場合は SD-Jukebox（P61）や SD ステレオシステムなどを使って、写真の場合は記録した機器などで削除してください。
製造番号はどこにあるのか？	本機底面に記載しています。（P10）

※ D-snap とは、当社製 SD オーディオプレーヤーのことです。

5. 使用上のお願い

本機について



- **本機を落としたり、ぶつけたりしない。また、本機に強い圧力をかけない。**
  - 強い衝撃が加わると、液晶モニターや外装ケースが壊れ、故障や誤動作の原因になります。
  - 本機を入れたかばんを落としたり、ぶつけたりすると、本機に衝撃が加わりますのでお気をつけください。
  - ズボンのポケットに入れたまま座らないでください。
  - ヘッドホンを本機に巻き付けたまま、かばんの中に入れ、外から大きな力を加えないでください。液晶モニターの破損につながります。
- **付属のケーブルを必ず使用してください。**
- **浴室など湿気の多い場所に放置しないでください。**
- **本機のスピーカーは防磁設計ではありません。テレビやパソコン等の近くに置かないでください。**

お手入れ

本機の電源を切り、誤操作防止のためホールド設定をオンにしてから（P11）乾いた柔らかい布のようなものでふいてください。AC アダプターをご使用の場合は AC アダプターを抜いてください。

- 汚れがひどいときは、水にひたした布をよく絞ってから汚れをふき取り、そのあと、乾いた柔らかい布のようなものでふいてください。
- ベンジン、シンナー、アルコール、台所洗剤、浴室 / 浴槽洗剤などの溶剤は、外装ケースが変質したり、塗装がはげる恐れがありますので使用しないでください。

－このマークがある場合は－

ヨーロッパ連合以外の国の廃棄処分に関する情報



このシンボルマークは EU 域内でのみ有効です。
製品を廃棄する場合には、最寄りの市町村窓口、または販売店で、正しい廃棄方法をお問い合わせください。

液晶モニターについて

- 液晶モニターを強く押さえないでください。画面にむらが出たり、故障の原因になります。
- 寒冷地などで本機が冷えきっている場合、電源を入れた直後は液晶モニターが通常より少し暗くなります。内部の温度が上がると通常の明るさに戻ります。

液晶モニターは、精密度の高い技術で作られていますが、液晶モニターの画面上に黒い点が現れたり、常時点灯（赤や青、緑の点）することがあります。これは故障ではありません。液晶モニターの画素については99.99%以上の高精度管理をしておりますが、0.01%以下で画素欠けするものがあります。
SV-ME75 をお使いの場合、これらの点は、SD カードの映像には記録されませんのでご安心ください。

- 液晶モニターのお手入れは、乾いた柔らかい布のようなもの（眼鏡ふきなど）でふいてください。乾いた布で強くこすると液晶モニターに傷が付くことがありますのでお気をつけください。

AC アダプターについて

機器を電源コンセントの近くに設置し、遮断装置（AC アダプターのプラグ）へ容易に手が届くようにしてください。

- 必ず、付属の AC アダプターをお使いください。
- 使用後は、必ず AC アダプターを電源コンセントから抜いてください。（接続したままにしていると、AC アダプター単体で約0.1 Wの電力を消費しています）
- AC アダプターの端子部を汚さないでください。

バッテリーについて

本機で使用するバッテリーは、充電式リチウムイオン電池です。このバッテリーは温度や湿度の影響を受けやすく、温度が高くなる、または、低くなるほど影響が大きくなります。

- 周囲温度5℃～40℃で充電してください。
  周囲温度が低いまたは高いときは、充電にかかる時間が長くなる場合があります。また充電できない場合もあります。
  充電できないときは、液晶モニターにメッセージが表示されるとともに動作表示ランプが約 0.5 秒間隔で点滅します。（液晶モニターの表示は数秒経過すると消えます）

バッテリーを誤って落下させてしまった場合、端子部が変形していないか確認してください。

- 端子部が変形したまま本機に入れると、本機をいためます。

バッテリーの端子部を汚さないでください。

不要になった電池は、捨てないで充電式電池リサイクル協力店へご持参ください。

使用済み充電式電池の届け先

最寄りのリサイクル協力店へ
詳細は、有限責任中間法人 JBRC のホームページをご参照ください。

- ホームページ　http://www.jbrc.net/hp

使用済み充電式電池の取り扱いについて

- 端子部をセロハンテープなどで絶縁してください。
- 分解しないでください。

Li-ion20　充電式　リチウムイオン電池使用

5. 使用上のお願い（つづき）

SD カードについて

SD カードを高温になるところや直射日光のあたるところ、電磁波や静電気の発生しやすいところに放置しない
また、折り曲げたり、落としたり、強い振動を与えない

- SDカードが破壊される恐れがあります。また、SD カードの内容が破壊されたり、消失する恐れがあります。
- 使用後や保管、持ち運びするときは収納袋などに入れてください。
- カード裏の端子部にごみや水、異物などを付着させないでください。また手などで触れないでください。

メモリーカードを廃棄 / 譲渡するときのお願い

本機※やパソコンの機能による「フォーマット」や「削除」では、ファイル管理情報が変更されるだけで、メモリーカード内のデータは完全には消去されません。
廃棄 / 譲渡の際は、メモリーカード本体を物理的に破壊するか、市販のパソコン用データ消去ソフトなどを使ってメモリーカード内のデータを完全に消去することをおすすめします。メモリーカード内のデータはお客様の責任において管理してください。
※ SV-ME75 のみ

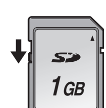
■ 本機で使用できる SD カードは（2008 年 4 月現在）

カードの種類（当社製を推奨）	
SD メモリーカード（8 MB ～ 2 GB）	SD 規格に準拠した FAT12、FAT16 形式でフォーマットされたもの
SDHCメモリーカード(4 GB～32 GB)	SD規格に準拠したFAT32形式でフォーマットされたもの
miniSD カード	本機で使用する場合は、専用のアダプターを必ず装着してお使いください。(P12)
microSDカード/microSDHCカード	

- SDHC メモリーカードは SDHC メモリーカード対応の機器で使用できますが、SD メモリーカードのみに対応した機器では使用することができません。（必ずお使いの機器の説明書をお読みください）
- 使用可能領域は表示容量より少なくなります。
- 4 GB 以上のカードは SDHC ロゴのある（SD 規格準拠）カードのみ使用できます。
- SD カードによっては、バッテリー持続時間が極端に短くなる場合があります。当社製の SD カードをお使いになることをおすすめします。
- SD カードのスピードクラス（連続的な書き込みに関する速度規格）に関係なく、上記の SD カードが使用できます。
- マルチメディアカードは使用できません。
- 8 MB など容量の小さい SD カードでは、1 枚の SD カードに音楽の記録と録画の両方ができない場合があります。

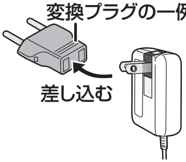
■ SD カードの書き込み禁止スイッチ

SD カードは本体に書き込み禁止スイッチを備えています。スイッチを「LOCK」側にしておくと、SD カードへの書き込みやデータの削除、フォーマットはできなくなります。戻すと可能になります。



AC アダプターを海外で使用するには

AC アダプターは、電源電圧（100 V ～ 240 V）、電源周波数（50 Hz、60 Hz）でご使用いただけます。市販の変圧器などを使用すると、故障する恐れがあります。



国、地域、滞在先によって電源コンセントの形状は異なります。海外旅行をされる場合は、その国、地域、滞在先に合ったプラグを準備してください。変換プラグは、お買い上げの販売店にご相談のうえ、お求めください。

充電のしかたは、国内と同じです。AC アダプターは日本国内で使用することを前提として設計されておりますが、海外旅行等での一時的な使用は問題ありません。

- ご使用にならないときは変換プラグを AC コンセントから外してください。

6. 仕様

電源	DC 3.6 V（バッテリー使用時）/DC 5.0 V（AC アダプター使用時）
消費電力	2.0 W

充電時間 （温度 25 ℃で充電時）		約 3 時間（通常充電、エコ充電） ● 充電は周囲温度 5 ℃～ 40 ℃で行ってください。
推奨動作温度		0 ℃～ 40 ℃
液晶ディスプレイ （アスペクト比 16:9）		5V 型※1 画素数：横 480 ×縦 272
画面寸法		幅 110.7 mm、縦 62.4 mm、対角 127.1 mm
スピーカー		230 mW+230 mW（8 Ω）
接続端子	**ヘッドホン端子**	3.0 mW+3.0 mW（16 Ω 時） ∅3.5 mm ステレオミニジャック
	USB 端子	USB 2.0（High Speed）
	外部アンテナ端子	∅3.5 mm ミニジャック
本体寸法		幅 165.0 mm ×高さ 90.2 mm ×奥行き 14.3 mm（突起部除く）
最大外形寸法		幅 165.0 mm ×高さ 92.9 mm ×奥行き 22.1 mm（JEITA） ● 本体スタンド使用時は、奥行き 57.3 mm
質量		約 231 g（本体） 約 250 g（バッテリー含む）
防水		保護等級：IPX7 相当
対応記録メディア		SD メモリーカード（8 MB ～ 2 GB） SDHC メモリーカード（4 GB ～ 32 GB まで）

※1　V 型は有効画面の対角寸法を基準とした大きさの目安です。

テレビ

ワンセグテレビ放送を視聴することができるのは、日本国内のみです。

受信チャンネル	地上デジタルテレビ放送 1 セグメント部分受信サービス（ワンセグ）：UHF13 ch ～ 62 ch（データ放送、緊急警報放送受信非対応）
最大連続録画時間 （SV-ME75 のみ）	8 時間
録画番組数 （SV-ME75 のみ）	SD カード容量にかかわらず 1 枚あたり最大 99 番組
予約録画番組数 （SV-ME75 のみ）	最大 12 番組

音楽

サンプリング周波数※2	32 kHz、44.1 kHz、48 kHz
再生の圧縮 / 伸張方式	AAC 方式、MP3 方式、WMA 方式
チャンネル数	2 ch ステレオ

※2　対応データ形式についての詳しい説明は、SD-Jukebox の通常モード編の取扱説明書（PDF ファイル）をお読みください。

写真

再生可能ファイル形式	JPEG ベースライン方式、DCF 準拠、Exif2.2 準拠
画素数	64 × 64 ～ 5120 × 3840
最大ファイルサイズ	10 MB
最大ファイル数	1 フォルダあたり 1000

バッテリー持続時間

	輝度「－ 5」	輝度「± 0」	輝度「＋ 5」
テレビを見る	約 3 時間	約 2 時間 30 分	約 2 時間
テレビを録画する（SV-ME75 のみ）	約 3 時間	約 2 時間 30 分	約 2 時間
ビデオを見る（SV-ME75 のみ）	約 3 時間 30 分	約 2 時間 30 分	約 2 時間
音楽を聴く	約 4 時間	約 4 時間	約4時間
スライドショーを見る	約 4 時間	約 3 時間	約 2 時間

- お買い上げ時、輝度の設定は「± 0」に設定されています。輝度を下げることによって、バッテリー持続時間を延ばすことができます。
（輝度を設定するには、「テレビを見る・録る」/「ビデオを見る」モードの場合は 29 ページ、「音楽を聴く」/「スライドショーを見る」モードの場合は 53 ページをお読みください）
- 上記時間は、通常充電で充電した場合です。エコ充電で充電した場合のバッテリー持続時間は、通常充電時の約 90%の時間となります。

（バッテリー持続時間測定条件）

テレビを見る	放送波受信、内蔵アンテナ受信感度：高感度
テレビを録画する	視聴録画時、内蔵アンテナ受信感度：高感度、当社製 SD カード使用
ビデオを見る	当社製 SD カード使用
共通の設定	画質モード：ダイナミック、音量：15、スピーカー使用、 スピーカーの音場設定：オフ、サウンド：スタンダード

音楽を聴く	再生ファイル：ビットレート 96 kbps の AAC、当社製 SD カード使用 省電力設定：オン、音量：15、スピーカー使用、 スピーカーの音場設定：オフ、サウンド：フラット

スライドショーを見る	画質モード：ダイナミック、当社製 SD カード使用

- バッテリー持続時間は使用条件によって短くなる場合があります。

6. 仕様（つづき）

AC アダプター

入力	AC 100 V— 240 V、50/60 Hz、13 VA
出力	DC 5.0 V　720 mA

リチウムイオンバッテリーパック：RP-BP70L

電圧	3.6 V

録画可能時間の目安（ビットレート 412 kbps で算出）

SD カード容量	録画可能時間※3
128 MB	約 41 分
256 MB	約 1 時間 20 分
512 MB	約 2 時間 39 分
1 GB	約 5 時間 20 分
2 GB	約 10 時間 51 分
4 GB	約 21 時間 19 分
8 GB	約 43 時間 24 分
16 GB	約 87 時間 20 分
32 GB	約 175 時間 12 分

※3 放送局から送信されるビットレート（単位時間あたりの情報量）は、放送局や番組により異なります。
本機では、ビットレートの大きい番組（412 kbps）を想定して録画可能時間の目安を表示しています。そのため、情報量の少ない番組を録画する場合は、録画可能時間よりも長く録画できます。
例： 録画可能時間の表示が 45 分の場合でも、1 時間録画できるなど
（時間の差は録画した番組の情報量によって変わります）

– SDカードにデータが入っている場合は、録画時間は短くなります。

- この仕様は、性能向上のため変更することがあります。
- 本機では、フォントデータの制限により表示できない文字があります。
  （表示できない文字は「_」と表示されます）
  表示可能文字　日本語：JIS 第一水準 / 第二水準準拠
- Windows Media Audio 9 (WMA9) 対応（WMA9 の Professional、Lossless、Voice および MBR※4には対応していません）

※4 MBR：Multiple Bit Rate は、1 つのファイル内に複数の異なるビットレートで記録された音声を含む形式のことです。

安全上のご注意 必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■ 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

⚠	危険	「死亡や重傷を負うおそれが大きい内容」です。
⚠	警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
⚠	注意	「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■ お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。
（次は図記号の例です）

🛇	してはいけない内容です。
❗	実行しなければならない内容です。

⚠ 危険

水のかかるおそれのある場所で、AC アダプターを使わない

浴室、キッチン、洗濯場などで使用すると感電の原因になります。

バッテリーパックは専用充電器（本体）または指定の充電器を使って充電する

本体または指定の充電器以外で充電すると、バッテリーの液もれや、発熱、破裂の原因になります。

- バッテリーも必ず指定のものをご使用ください。

⚠危険



バッテリーパックは誤った使いかたをしない

- **指定以外のバッテリーパックを使わない**
- **火への投入、加熱をしない**
- **くぎで刺したり、衝撃を与えたり、分解・改造をしない**
- **⊕と⊖を金属などで接触させない**
- **ネックレス、ヘアピンなどと一緒に持ち運んだり保管しない**
- **電子レンジやオーブンなどで加熱しない**
- **火のそばや炎天下など高温の場所で充電・使用・放置しない**
- **水中への投入をしない**

発熱・発火・破裂の原因になります。

- ビニール袋などに入れ、金属物と接触させないようにしてください。
- 不要（寿命）になったバッテリーについては、79 ページをご参照ください。
- 万一、液もれが起こったら、販売店にご相談ください。
  液が身体や衣服に付いたときは、水でよく洗い流してください。
  液が目に入ったときは、失明のおそれがあります。目をこすらずに、すぐにきれいな水で洗ったあと、医師にご相談ください。

⚠警告



分解禁止

分解、改造をしない

機器が故障したり、金属物が入ると、やけどや火災の原因になります。

- 内部の点検や修理は、販売店にご依頼ください。



接触禁止

雷が鳴ったら、本機の金属部や AC アダプターのプラグ、屋内アンテナ変換ケーブルに触れない

感電の原因になります。

⚠警告

ぬれ手禁止

ぬれた手で、AC アダプターの抜き差しはしない

感電の原因になります。

歩行中や乗り物を運転中はテレビなどの映像を見ない

交通事故の原因になります。

乗り物を運転中に操作したりヘッドホンで使わない

交通事故の原因になります。

- 歩行中でも周囲の状況に十分ご注意ください。

AC アダプターのプラグを破損するようなことはしない
（傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたりしない）

傷んだまま使用すると、火災・感電・ショートの原因になります。

- プラグの修理は、販売店にご相談ください。

コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、交流 100 V ～ 240 V 以外での使用はしない

たこ足配線等で、定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

メモリーカードは、乳幼児の手の届くところに置かない

誤って飲み込むと、身体に悪影響を及ぼします。

- 万一、飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

内部に水などの液体をかけたりぬらしたりしない

本機を水のかかるところで使用するときは、カードふた、端子ふた、バッテリーふたを確実に閉めてください。本機の内部に入ると、ショートや発熱の原因になります。

⚠ 警告

AC アダプターのプラグのほこり等は定期的にとる

プラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり、火災の原因になります。

- AC アダプターを抜き、乾いた布でふいてください。

AC アダプターのプラグは根元まで確実に差し込む

差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。

- 傷んだプラグ･ゆるんだコンセントは、使わないでください。

ACアダプターを抜く

異常があったときは、AC アダプターを抜く

- **内部に金属や水などの液体、異物が入ったとき**
- **落下などで外装ケースが破損したとき**
- **煙や異臭、異音が出たとき**

そのまま使うと、火災・感電の原因になります。

- バッテリーで使っている場合は、バッテリーを外してください。
- 販売店にご相談ください。

⚠ 注意

ヘッドホン使用時は、音量を上げすぎない

耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聴くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。

電源を入れたまま長時間、直接触れて使用しない

本機を手に持って長時間使用しないでください。低温やけど※の原因になります。

※血流状態が悪い人（血管障害、血液循環不良、糖尿病、強い圧迫を受けている）や皮膚感覚が弱い人（高齢者）などは、低温やけどになりやすい傾向があります。

⚠注意

本機の上に重い物を載せたり、乗ったりしない

倒れたり落下すると、けがや製品の故障の原因になることがあります。また、重量で外装ケースが変形し、内部部品が破損すると、火災・故障の原因になることがあります。

異常に温度が高くなるところに置かない

機器表面や部品が劣化するほか、火災の原因になることがあります。

- 夏の閉め切った自動車内や、直射日光の当たるところ、ストーブの近くでは特にご注意ください。

スピーカーに磁気の影響を受けやすいものを近づけない

スピーカーの磁気の影響で、キャッシュカードや定期券、時計などが正しく機能しなくなることがあります。

- スピーカーは防磁設計ではありません。テレビやパソコン等の近くに置かないでください。

飛行機内で使うときは、航空会社の指示に従う

本機が出す電磁波などにより、飛行機の計器に影響を及ぼす原因になることがあります。

- 病院などで使うときも、病院の指示に従ってください。

指定の AC アダプターを使う

指定外の AC アダプターで使用すると、火災や感電の原因になることがあります。



ACアダプターを抜く

長期間使わないときや、お手入れのときは、AC アダプターを抜く

通電状態で放置、保管すると、絶縁劣化、ろう電などにより、火災の原因になることがあります。

- メモリーカードは、保護のため取り出しておいてください。

7. 保証とアフターサービス（よくお読みください）

修理・お取り扱い・お手入れなどのご相談は・・・
まず、お買い上げの販売店へお申し付けください

転居や贈答品などでお困りの場合は・・・

- **修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談窓口」へ！**
- **使いかた・お買い物などのお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ！**

■ 保証書（別添付）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。よくお読みのあと、保管してください。

保証期間： **お買い上げ日から本体１年間** （「本体」にはソフトウェアの内容は含みません）

■ 補修用性能部品の保有期間

当社は、このポータブルテレビの補修用性能部品を、製造打ち切り後８年保有しています。

注）補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■ 修理を依頼されるとき

この説明書をよくお読みのうえ、直らないときは、まず接続している電源を外して、お買い上げの販売店へご連絡ください。

ご連絡いただきたい内容	
製品名	ポータブルテレビ
品　番	
お買い上げ日	年　月　日
故障の状況	できるだけ具体的に

● 保証期間中は

保証書の規定に従ってお買い上げの販売店が修理をさせていただきますので、恐れ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

● 保証期間を過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、ご要望により修理させていただきます。
下記修理料金の仕組みをご参照のうえ、ご相談ください。

● 修理料金の仕組み

修理料金 は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料	は、	診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。
部品代	は、	修理に使用した部品および補助材料代です。
出張料	は、	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

ご相談窓口における個人情報のお取り扱い

松下電器産業株式会社およびその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、折り返し電話させていただくときのため、ナンバー・ディスプレイを採用しています。
なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。
お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。

「よくあるご質問」「メールでのお問い合わせ」などはホームページをご活用ください。
http://panasonic.jp/support/

修理に関するご相談

ナショナル パナソニック　修理ご相談窓口

ナビダイヤル（全国共通番号）　0570-087-087

- 呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS・IP/光電話等、ナビダイヤルがご利用できない場合は、最寄りの修理ご相談窓口に直接おかけください。

使いかた・お買い物などのご相談

ナショナル パナソニック　お客様ご相談センター

365日／受付9時～20時

電話　フリーダイヤル　**0120-878-365**（パナは　365日）

■携帯電話・PHSでのご利用は…　**06-6907-1187**

FAX　フリーダイヤル　**0120-878-236**

Help desk for foreign residents in Japan
Tokyo (03) 3256-5444　**Osaka** (06) 6645-8787
Open : 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays / Sundays / national holidays)

※電話番号をよくお確かめの上、おかけください。

ナショナル パナソニック　修理ご相談窓口

- 地区・時間帯によって、集中修理ご相談窓口に転送させていただく場合がございます。

北海道地区		
札幌 札幌市厚別区厚別南2丁目17-7 ☎ (011)894-1251	**帯広** 帯広市西20条北2丁目23-3 ☎ (0155)33-8477	**函館** 函館市西桔梗589番地241（函館流通卸センター内）☎ (0138)48-6631
旭川 旭川市2条通16丁目1166 ☎ (0166)22-3011		

※電話番号をよくお確かめの上、おかけください。

ナショナル パナソニック 修理ご相談窓口

- 地区・時間帯によって、集中修理ご相談窓口に転送させていただく場合がございます。

東北地区

青森 青森市大字浜田字豊田364 ☎ (017)775-0326	**岩手** 盛岡市厨川5丁目1-43 ☎ (019)645-6130	**山形** 山形市平清水1丁目1-75 ☎ (023)641-8100
秋田 秋田市外旭川字小谷地3-1 ☎ (018)868-7008	**宮城** 仙台市宮城野区扇町7-4-18 ☎ (022)387-1117	**福島** 郡山市亀田1丁目51-15 ☎ (024)991-9308

首都圏地区

栃木 宇都宮市上戸祭3丁目3-19 ☎ (028)689-2555	**埼玉** 桶川市赤堀2丁目4-2 ☎ (048)728-8960	**山梨** 甲府市宝1丁目4-13 ☎ (055)222-5822
群馬 前橋市箱田町325-1 ☎ (027)254-2075	**千葉** 千葉市中央区末広5丁目9-5 ☎ (043)208-6034	**神奈川** 横浜市港南区日野5丁目3-16 ☎ (045)847-9720
茨城 つくば市筑穂3丁目15-3 ☎ (029)864-8756	**東京** 東京都世田谷区宮坂2丁目26-17 ☎ (03)5477-9780	**新潟** 新潟市東明1丁目8-14 ☎ (025)286-0180

中部地区

石川 金沢市横川3丁目20 ☎ (076)280-6608	**長野** 松本市寿北7丁目3-11 ☎ (0263)86-9209	**岐阜** 岐阜市中鶉4丁目42 ☎ (058)278-6720
富山 富山市根塚町1丁目1-4 ☎ (076)424-2549	**静岡** 静岡市葵区千代田7丁目7-5 ☎ (054)287-9000	**高山** 高山市花岡町3丁目82 ☎ (0577)33-0613
福井 福井市問屋町2丁目14 ☎ (0776)25-5001	**愛知** 名古屋市瑞穂区塩入町8-10 ☎ (052)819-0225	**三重** 津市久居野村町字山神421 ☎ (059)255-1380

近畿地区

滋賀 栗東市霊仙寺1丁目1-48 ☎ (077)582-5021	**大阪** 大阪市城東区関目2丁目15-5 ☎ (06)6359-6225	**和歌山** 和歌山市中島499-1 ☎ (073)475-2984
京都 京都市伏見区竹田中川原町71-4 ☎ (075)646-2123	**奈良** 大和郡山市筒井町800番地 ☎ (0743)59-2770	**兵庫** 神戸市須磨区弥栄台3丁目13-4 ☎ (078)796-3140

※電話番号をよくお確かめの上、おかけください。

ナショナル パナソニック 修 理 ご 相 談 窓 口

- 地区・時間帯によって、集中修理ご相談窓口に転送させていただく場合がございます。

中 国 地 区

鳥取 鳥取市安長295-1 ☎ (0857)26-9695	**出雲** 出雲市渡橋町416 ☎ (0853)21-3133	**広島** 広島市西区南観音1丁目13-5 ☎ (082)295-5011
米子 米子市米原4丁目2-33 ☎ (0859)34-2129	**浜田** 浜田市下府町327-93 ☎ (0855)22-6629	**山口** 山口市小郡下郷220-1 ☎ (083)973-2720
松江 松江市平成町182番地14 ☎ (0852)23-1128	**岡山** 岡山市田中138-110 ☎ (086)242-6236	

四 国 地 区

香川 高松市勅使町152-2 ☎ (087)868-6388	**高知** 高知市仲田町2-16 ☎ (088)834-3142	**愛媛** 愛媛県伊予郡砥部町八倉75-1 ☎ (089)905-7544
徳島 徳島市沖浜2丁目36 ☎ (088)624-0253		

九 州 地 区

福岡 春日市春日公園3丁目48 ☎ (092)593-9036	**大分** 大分市萩原4丁目8-35 ☎ (097)556-3815	**天草** 本渡市港町18-11 ☎ (0969)22-3125
佐賀 佐賀市鍋島町大字八戸字上深町3044 ☎ (0952)26-9151	**宮崎** 宮崎市本郷北方字草葉2099-2 ☎ (0985)63-1213	**鹿児島** 鹿児島市与次郎1丁目5-33 ☎ (099)250-5657
長崎 長崎市東町1949-1 ☎ (095)830-1658	**熊本** 熊本市健軍本町12-3 ☎ (096)367-6067	**大島** 奄美市名瀬朝仁町11-2 ☎ (0997)53-5101

沖 縄 地 区

沖縄	浦添市城間4丁目23-11	☎ (098)877-1207

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

0108

その他

- SDHC ロゴは商標です。
- Microsoft、WindowsおよびWindows Vistaは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- 本製品は、Microsoft Corporation と複数のサードパーティの 一定の知的財産権によって保護されています。本製品以外での前述の技術の利用もしくは配付は、Microsoft もしくは権限を有する Microsoftの子会社とサードパーティによるライセンスがない限り禁止されています。
- Portions of this product are protected under copyright law and are provided under license by ARIS/SOLANA/4C.
- Intel、PentiumおよびCeleronはIntel Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- IBMおよびPC/ATは米国International Business Machines Corporationの登録商標です。
- Macintosh は、米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。
- Adobe、Adobe ロゴ、Adobe Acrobat、および Acrobat Reader は、アドビシステムズ社の米国および / または各国での商標または登録商標です。
- MPEG Audio Layer3音声圧縮技術は、Fraunhofer IISおよびThomson からライセンスを受けています。
- 音楽認識技術と関連情報はGracenote® 社によって提供されています。Gracenote は、音楽認識技術と関連情報配信の業界標準です。詳細は、Gracenote® 社のホームページ www.gracenote.com をご覧ください。
- 音楽認識テクノロジーおよび関連データは、Gracenote® により提供されます。
  Gracenote は、音楽認識テクノロジーおよび関連コンテンツ配信の業界標準です。詳細については、次の Web サイトをご覧ください：www.gracenote.com
  Gracenote からの CD および音楽関連データ：Copyright © 2000–2008 Gracenote. Gracenote Software: Copyright 2000–2008 Gracenote. この製品およびサービスは、以下に挙げる米国特許の 1 つまたは複数を実践している可能性があります：#5,987,525、#6,061,680、#6,154,773、#6,161,132、#6,230,192、#6,230,207、#6,240,459、#6,330,593、およびその他の取得済みまたは申請中の特許。一部のサービスは、ライセンスの下、米国特許 (#6,304,523) 用に Open Globe, Inc. から提供されました。
  Gracenote および CDDB は Gracenote の登録商標です。Gracenote のロゴとロゴタイプ、および「Powered by Gracenote」ロゴは Gracenote の商標です。
  Gracenote サービスの使用については、次の Web ページをご覧ください：
  www.gracenote.com/corporate
- その他、本文で記載されている各種名称、会社名、商品名などは各社の商標または登録商標です。なお、本文中では TM、® マークは一部明記していません。
- Microsoft Corporation のガイドラインに従って画面写真を使用しています。

音のエチケット

楽しい音楽も時と場所によっては気になるものです。特に静かな夜間には窓を閉めたり、ヘッドホンをご使用になるのも一つの方法です。



音のエチケット
シンボルマーク

8. さくいん

英数字・記号

あ 行

か 行

さ 行

た 行

な 行

は 行

や 行

ら 行

わ 行

最新のサポート情報は、下記サポートサイトでご確認ください。

http://panasonic.jp/support

愛情点検	長年ご使用のポータブルテレビの点検を！

こんな症状はありませんか	・煙が出たり、異常なにおいや音がする ・映像や音声が出ないことがある ・正常に動作しないことがある ・商品に破損した部分がある ・その他の異常や故障がある

▼

このような症状のときは、使用を中止し、故障や事故の防止のため、電源を切り、コンセントからACアダプターを抜いて、必ず販売店に点検をご相談ください。

便利メモ（おぼえのため、記入されると便利です）

お買い上げ日	年　月　日	品　番	
販　売　店　名	☎（　　　）		

松下電器産業株式会社
ネットワーク事業グループ
〒571-8504　大阪府門真市松生町1番15号

© 2008 Matsushita Electric Industrial Co., Ltd. All Rights Reserved.

F0508RE2068 (10000 ©)